

注3

大学番号：082

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

事前伺い

琉球大学 国際地域創造学部

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人琉球大学

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合企画戦略部経営戦略課

職名・氏名 係長 ウエチ 上地 コウジ 幸司

電話番号 098-895-8105

（夜間） 098-895-8105

F A X 098-895-8185

e-mail kskikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。



# 目次

## 国際地域創造学部

＜国際地域創造学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	35
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	37
5. 教員組織の状況	41
6. 留意事項等に対する履行状況等	75
7. その他全般的事項	77

＜国際地域創造学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	81
2. 授業科目の概要	85
3. 施設・設備の整備状況、経費	103
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	105
5. 教員組織の状況	109
6. 留意事項等に対する履行状況等	125
7. その他全般的事項	127



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 琉球大学

## (2) 大学名

琉球大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オオシロ ハジメ) 大城 肇 (平成25年4月1日)	(ニシダ ムツミ) 西田 睦 (平成31年4月1日)	平成31年3月31日付けで大城肇学長が任期満了により退任し、平成31年4月1日付けで西田睦学長が就任(元)
学部長	(イシハラ マサヒデ) 石原 昌英 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際地域創造学部 国際地域創造学科 学士（観光学） 学士（経営学） 学士（経済学） 学士（人文学）	経済学関係  文学関係	4年	265人	3年次 8人	1076人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	265人 ( ) [ - ]	- 人	265人 ( ) [ - ]	- 人	( ) ( ) [ ] [ ]	( ) ( ) [ ] [ ]	( ) ( ) [ ] [ ]	( ) ( ) [ ] [ ]	1.00 倍	- 倍	
志願者数	982 ( ) [ 9 ]	( ) [ - ]	791 ( ) [ 7 ]	( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
受験者数	737 ( ) [ 9 ]	( ) [ - ]	613 ( ) [ 4 ]	( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
合格者数	283 ( ) [ 3 ]	( ) [ - ]	270 ( ) [ 3 ]	( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
B 入学者数	266 ( ) [ 3 ]	( ) [ - ]	266 ( ) [ 3 ]	( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00								

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	266 [ 3 ] ( - )	— [ - ] ( - )	269 [ 3 ] (3)	— [ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	令和元年度2年次生262人のうち転入学生1人
2年次	/		262 [ 3 ] ( - )	— [ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	
計	266 [ 3 ] ( - )		531 [ 6 ] (3)		[ ] ( )		[ ] ( )		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	266 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1人)、除籍(1人)
令和元年度	531 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
合 計		2 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{266} = \boxed{0.75} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{531} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。











【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4		2							兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4		2							兼1
日本語・ 日本語・ 日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2							兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2							兼1
日本語ⅡE	1・2・3・4		2							兼1	
ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
	小計(309科目)	—		660							兼375

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4		2							兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4		2							兼1
日本語・ 日本語・ 日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2							兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2							兼1
日本語ⅡE	1・2・3・4		2							兼1	
ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
	小計(309科目)	—		660							兼375

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4		2								兼2
	人間と世界	1・2・3・4		2								兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4		2								兼1
	思考の論理	1・2・3・4		2								兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4		2								兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4		2								兼1
	生き方の探究	1・2・3・4		2								兼1
	人間と倫理	1・2・3・4		2								兼1
	環境の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	心の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	心の科学	1・2・3・4		2								兼1
	人間関係論	1・2・3・4		2								兼1
	心の実験室	1・2・3・4		2								兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4		2								兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4		2								兼1
	生命倫理	1・2・3・4		2								兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	人間と宗教	1・2・3・4		2								兼1
	人間観と教育	1・2・3・4		2								兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4		2								兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	小説の社会学	1・2・3・4		2								兼1
	ことばの生態	1・2・3・4		2								兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4		2								兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4		2								兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4		2								兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4		2								兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4		2								兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4		2								兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4		2								兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	考古学入門	1・2・3・4		2								兼1
	宗教と世界	1・2・3・4		2								兼1
	音楽の世界	1・2・3・4		2								兼1
	美術の世界	1・2・3・4		2								兼1
	オーケストラの楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4		2								兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4		2								兼1
	ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4		2								兼1
美術って何？	1・2・3・4		2								兼1	
美術と社会	1・2・3・4		2								兼1	
色彩の世界	1・2・3・4		2								兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4		2								兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4		2								兼1	
日本語研究入門	1・2・3・4		2								兼1	
人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
教養領域	法と社会	1・2・3・4		2								兼1
	憲法概論	1・2・3・4		2								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4		2								兼1
	日本の政治	1・2・3・4		2								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4		2								兼1
	地域と生活	1・2・3・4		2								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4		2								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4		2								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4		2								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	情報メディアと創造性	1・2・3・4		2								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4		2								兼1
	大学教育論	1・2・3・4		2								兼1
	教育政策史	1・2・3・4		2								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4		2								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4		2								兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
自然系科目	大気の科学	1・2・3・4	2								兼1
	地球の科学	1・2・3・4	2								兼1
	海洋の科学	1・2・3・4	2								兼1
	宇宙の科学	1・2・3・4	2								兼1
	科学の光と影	1・2・3・4	2								兼1
	統計と社会	1・2・3・4	2								兼1
	数理の構造	1・2・3・4	2								兼1
	数の文化	1・2・3・4	2								兼1
	時間と空間	1・2・3・4	2								兼1
	人間と物理学	1・2・3・4	2								兼1
	生活の化学	1・2・3・4	2								兼1
	分子の世界	1・2・3・4	2								兼1
	生物の生活	1・2・3・4	2								兼1
	生命の科学	1・2・3・4	2								兼1
	パースの世界	1・2・3・4	2								兼1
	都市環境と計画	1・2・3・4	2								兼1
	ランドスケープ論	1・2・3・4	2								兼1
	環境デザイン論	1・2・3・4	2								兼1
	地球環境と科学技術	1・2・3・4	2								兼1
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1・2・3・4	2								兼1
自然環境と土木工学	1・2・3・4	2								兼1	
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2								兼64
一般総合科目	脳の発達と人間	1・2・3・4	2								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	現代青年の心とその病理	1・2・3・4	2								兼1
	科学と社会	1・2・3・4	2								兼1
	住まいの科学	1・2・3・4	2								兼1
	環境の保全	1・2・3・4	2								兼1
	環境問題	1・2・3・4	2								兼1
	熱帯の科学	1・2・3・4	2								兼1
	情報科学概論	1・2・3・4	2								兼1
	ヒトの科学と人間の医学	1・2・3・4	2								兼1
	動物実験の基礎	1・2・3・4	2								兼1
	生命科学入門	1・2・3・4	2								兼1
	大学とは何かー大学の自治と大学人の責任を考えるー	1・2・3・4	4								兼1
	先端情報工学概論	1・2・3・4	4								兼1
	死と哲学の知	1・2・3・4	2								兼1
	科学と擬似科学	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア概論	1・2・3・4	2								兼1
	人口と食糧	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア入門	1・2・3・4	2								兼1
	職業と人生	1・2・3・4	2								兼1
	囲碁の世界	1・2・3・4	2								兼1
	災害と安全	1・2・3・4	2								兼1
	生活空間のビジョン	1・2・3・4	2								兼1
	地域企業(自治体)お題解決プログラム	1・2・3・4	2								兼1
	若者の雇用環境	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア形成入門	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア体験学習	1・2・3・4	2								兼1
	キャリアと学生生活	1・2・3・4	2								兼1
	環境インターンシップ	1・2・3・4	2								兼1
総合環境学概論	1・2・3・4	2								兼1	
エンカレッジメントー大学の学びと未来ー	1・2・3・4	2								兼1	
生活習慣病予防および健康増進	1・2・3・4	2								兼1	
大学で何を学ぶか	1・2・3・4	2								兼1	
観光への扉ー観光学入門	1・2・3・4	2								兼1	
海外文化研修A(英語圏)	1・2・3・4	2								兼1	
海外文化研修B(中国語圏)	1・2・3・4	2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合領域	海外文化研修C(スペイン語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	海外文化研修D(フランス語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	海外文化研修E(ドイツ語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	環境と文学	1・2・3・4		2								兼1
	現代アジア論	1・2・3・4		2								兼1
	女性と社会	1・2・3・4		2								兼1
	異文化コミュニケーション入門	1・2・3・4		2								兼1
	キャリアデザインとジェンダー	1・2・3・4		2								兼1
	地域システム計画論	1・2・3・4		2								兼1
	情報セキュリティ概論	1・2・3・4		2								兼1
	環境エネルギー計画	1・2・3・4		2								兼1
	環境影響評価概論	1・2・3・4		2								兼1
	海外職場体験	1・2・3・4		2								兼1
	総合特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
総合特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
総合特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
高年次総合科目	現代社会の課題-21世紀への挑戦-	1・2・3・4		2								兼1
	倫理総合討論	1・2・3・4		2								兼1
	地震と防災	1・2・3・4		2								兼1
	大学と産業の振興	1・2・3・4		2								兼1
	総合環境論	1・2・3・4		2								兼1
	キャリアデザイン実践	1・2・3・4		2								兼1
琉大特色科目	平和論	1・2・3・4		2								兼1
	核の科学	1・2・3・4		2								兼1
	適応の心理	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の基地と戦跡Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1
	近代沖縄の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の文学	1・2・3・4		2								兼1
	地域の科学	1・2・3・4		2								兼1
	地域文化論	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の自然	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の自然保護	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄のサンゴ礁	1・2・3・4		2								兼1
	琉球弧の自然誌	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の地理	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の農業・農村と農地水環境	1・2・3・4		2								兼1
	ことばと文化	1・2・3・4		2								兼1
	現代の国際関係	1・2・3・4		2								兼1
	琉球アジア研究入門	1・2・3・4		2								兼1
	移民論	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の政治と社会	1・2・3・4		2								兼1
	三線入門	1・2・3・4		2								兼1
	うちなーぐちあしび	1・2・3・4		2								兼1
	亜熱帯-西表の自然	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の学力と教育	1・2・3・4		2								兼1
	琉球語入門Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
	琉球語入門Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の染めと織り	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の歴史入門	1・2・3・4		2								兼1
琉球学入門	1・2・3・4		2								兼1	
琉球の自然と人	1・2・3・4		2								兼1	
現代沖縄史	1・2・3・4		2								兼1	
現代沖縄地域論	1・2・3・4		2								兼1	
地域課題フィールドワーク演習	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
情報	情報科学演習	1・2・3・4		2								兼1
	日本語表現法入門	1・2・3・4		2								兼1
	大学英语	1・2・3・4		4								兼1
	英語講読演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英語講読演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英会話演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英会話演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英作文演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英作文演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英語プレゼンテーション演習中級	1・2・3・4		2								兼1
	英語プレゼンテーション演習上級	1・2・3・4		2								兼1
	TOEIC演習	1・2・3・4		2								兼1
	TOEFL演習	1・2・3・4		2								兼1
	英検準1級演習	1・2・3・4		2								兼1



【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹領域	外国語科目	特定英語課題演習Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		特定英語課題演習Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブドイツ語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブドイツ語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブフランス語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブフランス語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブフランス語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブフランス語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブスペイン語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブスペイン語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
		インテンシブスペイン語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
		インテンシブスペイン語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
		スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
		中国語中級	1・2・3・4	4								兼1
		中国語講読	1・2・3・4	2								兼1
		中国語演習	1・2・3・4	2								兼1
		中国語上級	1・2・3・4	2								兼1
		中国語特演	1・2・3・4	2								兼1
		中国語会話	1・2・3・4	2								兼1
		時事中国語	1・2・3・4	2								兼1
		中国語作文	1・2・3・4	2								兼1
		実践中国語	1・2・3・4	2								兼1
		朝鮮語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
		朝鮮語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
		朝鮮語中級	1・2・3・4	4								兼1
		朝鮮語講読	1・2・3・4	2								兼1
朝鮮語演習	1・2・3・4	2								兼1		
インドネシア語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1		
インドネシア語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1		
タイ語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1		
タイ語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1		
ヴェトナム語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1		
ヴェトナム語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1		
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4								兼1		
ラテン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1		
ラテン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1		
ギリシャ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1		
ギリシャ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1		
ロシア語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1		
ロシア語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1		
サンスクリット語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1		
サンスクリット語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1		
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1		
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1		
	日本語ⅠA	1・2・3・4	2								兼1	
	日本語ⅠB	1・2・3・4	2								兼1	
	日本語ⅠC	1・2・3・4	2								兼1	
	日本語ⅡA	1・2・3・4	2								兼1	
	日本語ⅡB	1・2・3・4	2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本語・日本事情科目	日本語ⅡC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2								兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅡE	1・2・3・4		2								兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
小計(309科目)	—		660								兼375	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)









【認可時又は届出時】

Table with columns for subject classification, course name, credit, and teacher assignment for the recognition period. Includes rows for subjects like '民俗学調査法 I', '博物館概論', and '小計 (54科目)'.

【令和元年度】

Table with columns for subject classification, course name, credit, and teacher assignment for the Reiwa 1st year. Includes rows for subjects like '民俗学調査法 I', '博物館概論', and '小計 (54科目)'.





【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
応用科目	英語スピーチ	3前	2			1						兼1
	英語ディベート	3後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーション	3-4前・後	2				1					
	学外実地研修	2-3-4前・後	2			1	1	1				
	ルネサンス文学	3-4後	2				1					
	17・18世紀イギリス文学	3-4前	2				1					
	ロマン派文学	3-4後	2				1					
	ヴィクトリア朝文学	3-4前	2				1					
	現代イギリス文学	3-4後	2				1					
	アメリカ文学研究Ⅰ	3-4前	2					1				
	アメリカ文学研究Ⅱ	3-4後	2					1				
	アメリカ文学研究Ⅲ	3-4前	2				1					
	アメリカ文学研究Ⅳ	3-4後	2					1				
	アメリカ文学研究Ⅴ	3-4前	2				1					
	アメリカ文学研究Ⅵ	3-4後	2					1				
	アメリカ研究概説	3前	2						1			
	アメリカ研究演習	4前	2						1			
	英米言語文化特殊講義Ⅰ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅱ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅲ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅳ	3-4前・後	2				1					
	英語の意味解釈	3後	2					1				
	英語の音声構造	3-4後	2					1				
	英語の文構造	3-4後	2				1					
	英語の異文化間コミュニケーション	3-4前	2				1					
	英語資格試験演習	3後	2				1	1				
	コミュニケーションと文化	3・4後	2				1					
	談話とコミュニケーション	3前	2					1				
	英語学習論Ⅰ	3-4前・後	2					1				
	英語学習論Ⅱ	3-4前・後	2					1				
	異文化実地研修A	1-2-3-4前・後	2				1					
	異文化実地研修B	1-2-3-4前・後	2				1	1	1			
	イギリス文学研究Ⅰ	3-4前	2				1					
	イギリス文学研究Ⅱ	3-4後	2				1					
	英語圏の言語政策と言語性	3-4前	2				1					
	日英語比較研究	4前	2					1				
	特定言語研究	4後	2					1				
	英語科教育法A	2後	2					1				
	英語科教育法B	3前	2					1				
	英語科教育法C	3後	2					1				
	英語科教育法D	4前	2				1	2				
	教職実践演習	4後	2				1	1				
	ドイツ語ライティングⅠ	3前	2								兼1	
	ドイツ語リーディングⅠ	3前	2						1			
	ドイツ語ライティングⅡ	3後	2								兼1	
	ドイツ文化研究Ⅰ	3前	2				1					
	ドイツ語表現法	3後	2								兼1	
ドイツ語文法Ⅱ	3前	2					1					
ドイツ語文学史	3後	2							1			
ドイツ語リーディングⅡ	3後	2						1				
ドイツ言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
ドイツ語学研究	3後	2						1				
ドイツ言語文化演習Ⅱ	4後	2				1						
ドイツ文化研究Ⅱ	3後	2				1						
ドイツ語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2								兼1		
ドイツ語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2								兼1		
フランス語ライティングⅠ	3前	2				1						
フランス語リーディングⅠ	3前	2				1						
フランス語ライティングⅡ	3後	2					1					
フランス文化研究Ⅰ	3前	2				1						
フランス語表現法	3後	2					1					
フランス語文法Ⅱ	3前	2				1						
フランス語文学史	3後	2				1						
フランス語リーディングⅡ	3後	2					1					
フランス言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
フランス語学研究	3後	2						1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
応用科目	英語スピーチ	3前	2			1						兼1 兼2 兼1 兼1
	英語ディベート	3後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーション	3-4前・後	2				1					
	学外実地研修	2-3-4前・後	2			1	1	1				
	ルネサンス文学	3-4後	2				1					
	17・18世紀イギリス文学	3-4前	2				1				1	
	ロマン派文学	3-4後	2				1					
	ヴィクトリア朝文学	3-4前	2					1				
	現代イギリス文学	3-4後	2					1				
	アメリカ文学研究Ⅰ	3-4前	2						1			
	アメリカ文学研究Ⅱ	3-4後	2						1			
	アメリカ文学研究Ⅲ	3-4前	2				1					
	アメリカ文学研究Ⅳ	3-4後	2					1				
	アメリカ文学研究Ⅴ	3-4前	2				1					
	アメリカ文学研究Ⅵ	3-4後	2					1				
	アメリカ研究概説	3前	2							1		
	アメリカ研究演習	4前	2							1		
	英米言語文化特殊講義Ⅰ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅱ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅲ	3-4前・後	2				1					
	英米言語文化特殊講義Ⅳ	3-4前・後	2				1					
	英語の意味解釈	3後	2					1				
	英語の音声構造	3-4後	2					1				
	英語の文構造	3-4後	2				1					
	英語の異文化間コミュニケーション	3-4前	2				1					
	英語資格試験演習	3後	2				1	1				
	コミュニケーションと文化	3・4後	2				1					
	談話とコミュニケーション	3前	2					1				
	英語学習論Ⅰ	3-4前・後	2					1				
	英語学習論Ⅱ	3-4前・後	2					1		1		
	異文化実地研修A	1-2-3-4前・後	2				1					
	異文化実地研修B	1-2-3-4前・後	2				1	2	1			
	イギリス文学研究Ⅰ	3-4前	2				1					
	イギリス文学研究Ⅱ	3-4後	2				1				1	
	英語圏の言語政策と言語性	3-4前	2				1					
	日英語比較研究	4前	2					1				
	特定言語研究	4後	2					1				
	英語科教育法A	2後	2					1				
	英語科教育法B	3前	2					1			兼1	
	英語科教育法C	3後	2					1			兼1	
	英語科教育法D	4前	2				1	1				
	教職実践演習	4後	2				1	1				
	ドイツ語ライティングⅠ	3前	2								兼1	
	ドイツ語リーディングⅠ	3前	2						1			
	ドイツ語ライティングⅡ	3後	2								兼1	
	ドイツ文化研究Ⅰ	3前	2				1					
	ドイツ語表現法	3後	2								兼1	
ドイツ語文法Ⅱ	3前	2					1					
ドイツ語文学史	3後	2							1			
ドイツ語リーディングⅡ	3後	2						1				
ドイツ言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
ドイツ語学研究	3後	2						1				
ドイツ言語文化演習Ⅱ	4後	2				1						
ドイツ文化研究Ⅱ	3後	2				1						
ドイツ語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2								兼1		
ドイツ語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2								兼1		
フランス語ライティングⅠ	3前	2				1						
フランス語リーディングⅠ	3前	2				1						
フランス語ライティングⅡ	3後	2					1					
フランス文化研究Ⅰ	3前	2				1						
フランス語表現法	3後	2					1					
フランス語文法Ⅱ	3前	2				1						
フランス語文学史	3後	2				1						
フランス語リーディングⅡ	3後	2					1					
フランス言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
フランス語学研究	3後	2						1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	フランス言語文化演習Ⅱ	4後	2			1						兼1	
	フランス文化研究Ⅱ	3後	2				1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2				1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2				1						
	スペイン語ライティングⅠ	3前	2			1							
	スペイン語リーディングⅠ	3前	2										
	スペイン語ライティングⅡ	3後	2				1						
	スペイン文化研究Ⅰ	3前	2										
	スペイン語表現法	3後	2				1						
	スペイン語文法Ⅱ	3前	2			1							
	スペイン語文学史	3後	2				1						
	スペイン語リーディングⅡ	3後	2										
	スペイン言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
	スペイン語学研究	3後	2				1						
	スペイン文化研究Ⅱ	3後	2			1							
	スペイン言語文化演習Ⅱ	4後	2				1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2				1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2				1						
	卒業研究	4後	2				11	12	2				
	留学生対象科目	日本語演習Ⅰ	3前	2					1				
日本語演習Ⅱ		3後	2					1					
二言語対照研究		4前	2			1							
国際事情Ⅰ		4前	2			1							
国際事情Ⅱ		4後	2			1							
小計(90科目)	—	2	178	0	12	12	2				兼5		
地域・国際実践力科目	インターンシップ	1-2・3前・後	2			2						兼1	
	観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2			1	1						
	観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2			1	1						
	観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2						
	キャリア開発演習	2後	2			1							
	実践経済学	2・3前・後	2										
	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2			8	6						
	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			8	6						
	人文地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1						
	自然地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1						
	地誌学とフィールド	2・3前・後	2			1							
	英語コミュニケーションの多様性	3後	2				1						
	博物館実習Ⅰ	4前・後	2										
	博物館実習Ⅱ	4前・後	2			1							
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			42	31	4					
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			42	31	4					
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			42	31	4					
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			42	31	4					
小計(18科目)	—	8	28	0	42	31	4				兼3		
合計(468科目)	—	62	872	0	42	31	4				兼30		
卒業要件及び履修方法													
共通教育科目30単位以上、学部共通基盤専門科目24単位以上(専門基盤力科目:14単位以上、地域・国際基盤力科目:10単位以上)、プログラム専門科目70単位以上(プログラム別専門科目:32単位以上、地域・国際実践力科目:12単位以上)修得し、124単位以上修得すること。													

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	フランス言語文化演習Ⅱ	4後	2			1						兼1	
	フランス文化研究Ⅱ	3後	2				1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2				1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2				1						
	スペイン語ライティングⅠ	3前	2			1							
	スペイン語リーディングⅠ	3前	2							1			
	スペイン語ライティングⅡ	3後	2				1						
	スペイン文化研究Ⅰ	3前	2							1			
	スペイン語表現法	3後	2				1						
	スペイン語文法Ⅱ	3前	2			1							
	スペイン語文学史	3後	2				1						
	スペイン語リーディングⅡ	3後	2							1			
	スペイン言語文化演習Ⅰ	4前	2				1						
	スペイン語学研究	3後	2				1						
	スペイン文化研究Ⅱ	3後	2			1							
	スペイン言語文化演習Ⅱ	4後	2				1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2				1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2				1				1		
	卒業研究	4後	2				13	8	4				
	留学生対象科目	日本語演習Ⅰ	3前	2									
日本語演習Ⅱ		3後	2										
二言語対照研究		4前	2			1							
国際事情Ⅰ		4前	2			1							
国際事情Ⅱ		4後	2			1							
小計(90科目)	—	2	178	0	14	8	4				兼7		
地域・国際実践力科目	インターンシップ	1-2・3前・後	2			2						兼1	
	観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2			1	1						
	観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2			1	1						
	観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2						
	キャリア開発演習	2後	2			1							
	実践経済学	2・3前・後	2										
	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2			7	5						
	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			7	5						
	人文地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1						
	自然地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1						
	地誌学とフィールド	2・3前・後	2			1							
	英語コミュニケーションの多様性	3後	2				1						
	博物館実習Ⅰ	4前・後	2										
	博物館実習Ⅱ	4前・後	2			1							
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			44	26	7					
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			44	26	7					
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			44	26	7					
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			44	26	7					
小計(18科目)	—	8	28	0	44	26	7				兼3		
合計(478科目)	—	62	888	0	46	26	7				兼31		
卒業要件及び履修方法													
共通教育科目30単位以上、学部共通基盤専門科目24単位以上(専門基盤力科目:14単位以上、地域・国際基盤力科目:10単位以上)、プログラム専門科目70単位以上(プログラム別専門科目:32単位以上、地域・国際実践力科目:12単位以上)修得し、124単位以上修得すること。													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。  
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。  
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。  
 ・ **1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。**  
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
学部共通基盤専門科目	基礎演習	1前	2			5	4					
	観光地域デザイン入門	1前		2			1					
	経営学入門	1前		2			1					
	簿記入門	1前		4			2	1	2			
	社会科学のためのゲーム論入門	1前		2				1				
	経済学概論	1前		2			1					
	歴史総合	1後		2			2					
	言語科学入門	1前		2			1					
	観光とサステナビリティ	1後		2			3	1				
	マーケティング入門	1後		2			2					
	社会科学のための統計入門	1前		2			1					
	地理総合	1前		2			3	2				
	人類文化入門	1後		2			3	2				
	英米文学概論	1後		2			1					
	ヨーロッパ文化論	1後		2				2				
	テーマ型ツーリズム入門	2前		2			2	1				
	日本経済入門	2前		2			1					
	自然地理学概論	2前		2			1	1				
	英米文化入門	2前		2			2					
	会計ファイナンス入門	2後		2			1	1				
	サービス経営入門	2前・後		2			1					
小計 (21科目)	—		2	42	0	28	14	2				
地域・国際基盤力科目 (プログラム系科目)	沖縄観光政策入門	1・2前		2			3					
	沖縄観光ビジネス入門	1・2前		2			2	1				
	沖縄観光と健康入門	1・2前		2			2	1				
	沖縄観光資源マネジメント入門	1・2前		2			3					
	地域経済入門	1・2前		2			1					
	国際経済入門	1・2前		2			1					
	経済史入門	1・2前		2				1	1			
	社会政策入門	1・2前		2			1					
	考古学 I	1・2前		2			1	1				
	社会人類学 I	1・2前		2			1					
	世界史概論 (東洋史)	1・2前		2			1					
	世界史概論 (西洋史)	1・2前		2			1	1				
	地誌学概論	1・2前		2			1					
	日本史概論	1後		2				1				
	民俗学 I	1・2前		2			1					
	異文化理解	1・2後		2			1					
	まちづくり地域興し論	2前・後		2				1				
	マーケティング実践研究	2前・後		2			1					
	(プログラム複合科目)	島嶼社会経済入門	1・2前・後		2							兼1
		島嶼観光入門	1・2前・後		2		2	1				
		沖縄経済入門	1・2前・後		2		1					
Introduction to Global Business		1・2前・後		2		3	1					
沖縄産業入門		1・2前・後		2		4	2	1				
地域文化資源と博物館		1・2前・後		2		2	2					
EU研究		1・2前・後		2		1	2					
人の移動とグローバル社会		1・2前・後		2		2	2					
メディアの英語		1・2前・後		2		1					兼2	
小計 (27科目)		—		0	54	0	29	13	2		兼3	
観光地域デザインプログラム専門科目	基礎科目											
	観光地理学	2前・後		2			1					
	観光社会学・基礎	2前・後		2			1					
	観光経済学	2前・後		2			1					
	観光政策論	2前・後		2			1					
	ツーリズム英語・基礎	2・3・4前・後		2							兼1	
	ツーリズム・ビジネス英語・基礎	2・3・4前・後		2							兼1	
	ツーリズム中国語・基礎	2・3・4前・後		2							兼1	
	ツーリズム韓国語・基礎	2・3・4前・後		2							兼1	
	旅行ビジネス論	2前・3前・後		2			1					
	ウェルネスツーリズム論	2・3前・後		2			1					
	バリアフリー観光論	2・3前・後		2			1					
	スパマネジメント論	2・3前・後		2			1					
医療と観光	2・3前・後		2				1					
エコツーリズム論・基礎	2・3前・後		2				1					
自然観光資源概論	2・3前・後		2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	文化観光資源概論	2・3前・後	2			1						
	観光関連法規・基礎	2・3前・後	2				1					
	国際観光論	2・3前・後	2			1						
	観光自然人類学	2・3前・後	2			1						
	社会調査法	2・3前・後	2			1						
	観光地における環境教育	2・3前・後	2				1					
	ヘリテージツーリズム・基礎	2・3前・後	2			1						
	観光心理学	2・3前・後	2				1					
	交通サービス論	2・3前・後	2			1						
	物流サービス論	2・3前・後	2			1						
	応用科目	ツーリズム英語・応用	3・4前・後	2								兼1
		ツーリズム・ビジネス英語・応用	3・4前・後	2								兼1
		ツーリズム中国語・応用	3・4前・後	2								兼1
		ツーリズム韓国語・応用	3・4前・後	2								兼1
		Tourism Development	3・4前・後	2								兼1
		ヘルスツーリズム論	3・4前・後	2			1					
		メディカルツーリズム論	3・4前・後	2								兼1
		海洋レジャー産業論	3・4前・後	2								兼1
		エコツーリズム論・応用	3・4前・後	2				1				
		ホテル経営論	3・4前・後	2			1					
		観光関連法規・応用	3・4前・後	2				1				
		観光地危機管理論	3・4前・後	2			1					
		運輸ビジネス論	3・4前・後	2			1					
		観光統計論	3・4前・後	2			1					
		観光地計画論	3・4前・後	2			1					
		観光生態学	3・4前・後	2			1					
		観光素養論	3・4前・後	2			1					
		観光社会学・応用	3・4前・後	2			1					
インタープリテーション論		3・4前・後	2				1					
学習旅行と観光		3・4前・後	2				1					
ヘリテージツーリズム・応用	3・4前・後	2			1							
卒業研究	4後	2			8	3						
観光人類学	3・4前・後	2			1							
小計 (48科目)	—	2	94	0	8	3	0				兼7	
地域・国際実践力科目	インターンシップ	1・2・3前・後	2			2						
	観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2			1					兼1	
	観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2			1	1					
	観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2					
	キャリア開発演習	2後	2			1						
	実践経済学	2・3前・後	2								兼1	
	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2			8	6					
	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			8	6					
	人文地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1					
	自然地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1					
	地誌学とフィールド	2・3前・後	2			1						
	英語コミュニケーションの多様性	3後	2				1					
	博物館実習Ⅰ	4前・後	2								兼1	
	博物館実習Ⅱ	4前・後	2			1						
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5				
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5				
地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5					
地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5					
小計 (18科目)	—	10	26	0	45	27	5				兼3	
経営プログラム別専門科目	基礎科目											
	組織行動論	2後、3・4前・後	2			1						
	経営戦略論	3・4前・後	2			1						
	経営組織論	2後、3・4前・後	2			1						
	観光情報論	2後、3・4前・後	2				1					
	観光マネジメント論	2後、3・4前・後	2			1						
	コーポレートファイナンス理論編	3・4前・後	2			1						
	サプライチェーン・マネジメント	3・4前・後	2			1						
	広告論	3・4前・後	2			1						
	観光マーケティング論	3・4前・後	2			1						
	会計学	2後、3・4前・後	2				1					
	税法基礎	3・4前・後	2			1						
管理会計基礎論	3・4前・後	2					1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
応用科目	人的資源管理論	2後,3-4前・後	2			1					兼1
	競争戦略論	3-4前・後	2			1					
	観光事業論	2後,3-4前・後	2			1					
	コーポレートファイナンス実践編	3-4前・後	2			1					
	応用簿記論	3-4前・後	4								
	財務会計	3-4前・後	2			1					
	税法応用	3-4前・後	2			1					
	簿記論演習	3-4前・後	2								
	財務会計論演習	3-4前・後	2								
	管理会計応用論	3-4前・後	2					1			
	数字で学ぶビジネス	3-4前・後	2					1			
	サービスマネジメント論	2後,3-4前・後	2			1					
	ホテル経営論	2後,3-4前・後	2			1					
	サービス産業基礎概論	2後,3-4前・後	2								
	交通サービス論	2後,3前・後	2			1					
	物流サービス論	2後,3前・後	2			1					
	Tourism Development	2後	2								
	卒業研究	4後	2			8	3	2			
	小計(30科目)	—	2	60	0	8	3	2			
地域・国際実践力科目	インターンシップ	1-2,3前・後	2			2					兼1
	観光地域デザイン海外研修	2-3前・後	2			1					
	観光フィールドワーク演習	2-3,4前・後	2			1	1				
	観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2				
	キャリア開発演習	2後	2			1					
	実践経済学	2-3前・後	2								
	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2			8	6				
	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			8	6				
	人文地理学とフィールド	2-3前・後	2			1	1				
	自然地理学とフィールド	2-3前・後	2			1	1				
	地誌学とフィールド	2-3前・後	2			1					
	英語コミュニケーションの多様性	3後	2				1				
	博物館実習Ⅰ	4前・後	2								
	博物館実習Ⅱ	4前・後	2								
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5			
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5			
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5			
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5			
小計(18科目)	—	10	26	0	45	27	5			兼3	
経済学プログラム別専門科目	基礎統計学	2前	2			1					兼1
	経済数学(基礎)	2①	2			1					
	経済数学(応用)	2②	2			1					
	ミクロ経済学(基礎)	2③	2			1					
	ミクロ経済学(応用)	2④	2			1					
	マクロ経済学(基礎)	2③	2				1				
	マクロ経済学(応用)	2④	2				1				
	日本経済史	2後,3前・後	2				1				
	西洋経済史	2後,3前・後	2				1				
	経済政策論	2後,3前・後	2				1				
	財政学	2後,3前・後	2			1					
	金融論	2後,3前・後	2				1				
	計量経済学	2後,3前・後	2			1					
	国際経済学	2後,3前・後	2			1					
	ゲーム理論	2後,3前・後	2				1				
	環境経済学	2後,3前・後	2								
	労働経済学	2後,3前・後	2			1					
	公共経済学	2後,3前・後	2				1				
	開発経済学	2後,3前・後	2				1				
	社会政策論	2後,3前・後	2			1					
法と経済学	2後,3前・後	2			1						
情報処理実習	2後,3前・後	2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
応用科目	産業組織論	3・4前・後	2								兼1
	地域政策論	3・4前・後	2					1			
	都市経済学	3・4前・後	2			1					
	ファイナンス理論	3・4前・後	2			1	1				
	応用統計学	3・4前・後	2				1				
	応用計量経済学	3・4前・後	2			1					
	社会経済史	3・4前・後	2					1			
	国際マクロ経済学	3・4前・後	2			1					
	島嶼経済学	3・4前・後	2								兼1
	教育経済学	3・4前・後	2			1					
	地方財政論	3・4前・後	2					1			
	アジア経済論	3・4前・後	2					1			
	応用金融論	3・4前・後	2			1					
	卒業研究	4後	2			8	7	1			
	小計(36科目)	—	2	70	0	8	7	1			兼1
	地域・国際実践力科目	インターンシップ	1・2・3前・後	2			2				
観光地域デザイン海外研修		2・3前・後	2			1					兼1
観光フィールドワーク演習		2・3・4前・後	2			1	1				
観光地域デザイン・フレ演習		2後	2			8	2				
キャリア開発演習		2後	2			1					兼1
実践経済学		2・3前・後	2								兼1
地域文化科学フィールドワークⅠ		2前	2			8	6				
地域文化科学フィールドワークⅡ		3前	2			8	6				
人文地理学とフィールド		2・3前・後	2			1	1				
自然地理学とフィールド		2・3前・後	2			1	1				
地誌学とフィールド		2・3前・後	2			1					
英語コミュニケーションの多様性		3後	2				1				
博物館実習Ⅰ		4前・後	2								兼1
博物館実習Ⅱ		4前・後	2			1					
地域・国際実践力演習Ⅰ		3前	2			45	27	5			
地域・国際実践力演習Ⅱ		3後	2			45	27	5			
地域・国際実践力演習Ⅲ		4前	2			45	27	5			
地域・国際実践力演習Ⅳ		4後	2			45	27	5			
小計(18科目)	—	8	28	0	45	27	5			兼3	
地域文化科学プログラム専門科目	基礎科目										
	考古学Ⅱ	1後	2			1	1				
	社会人類学Ⅱ	1後	2			1					
	民俗学Ⅱ	1後	2			1					
	地域文化科学リテラシー	2前・後	2			8	6				
	人文地理学概論	2前	2			1					
	地理学実験Ⅰ	2前	1			3	2				
	地理学実験Ⅱ	2後	1			3	2				
	地理学実験Ⅲ	3前	1			3	2				
	地理学実験Ⅳ	3後	1			3	2				
	地理空間情報学	2後	2			1					
	経済地理学	2・3前・後	2			1					
	島嶼地理学	2・3前・後	2			1	1				
	文化地理学	2・3前・後	2			1	1				
	地形学	2・3前・後	2			1	1				
	水文環境学	2・3前・後	2			1	1				
	日本史実践演習Ⅰ	2前・後	2				1				
	日本史実践演習Ⅱ	2前・後	2				1				
	日本史実践演習Ⅲ	2前・後	2				1				
	世界史実践演習Ⅰ(東洋史)	2前・後	2			1					
	世界史実践演習Ⅱ(西洋史)	2前・後	2			1	1				
	世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史)	2前・後	2			2	1				
	社会人類学調査法Ⅰ	2前・後	2			1	1				
	社会人類学調査法Ⅱ	3前・後	2			1	1				
	考古学研究方法論Ⅰ	2前・後	2			1	1				
	考古学研究方法論Ⅱ	3前・後	2			1	1				
	民俗学調査法Ⅰ	2前・後	2			1					
民俗学調査法Ⅱ	3前・後	2			1						
博物館概論	2・3前・後	2				1					
生涯学習概論	2・3前・後	2								兼2	
博物館経営論	2・3前・後	2				1				兼2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	博物館資料論	2-3前・後	2			1	1				兼4
	博物館資料保存論	2-3前・後	2				1				兼1
	博物館展示論	2-3前・後	2			1	1				兼2
	博物館教育論	2-3前・後	2				1				兼1
	博物館情報・メディア論	2-3前・後	2				1				兼2
	文化史	2-3前・後	2			1	1				
	日本史研究 I	2-3前・後	2				1				
	日本史研究 II	2-3前・後	2				1				
	日本史研究 III	2-3前・後	2				1				
	日本史研究 IV	2-3・4前・後	2				1				
	日本史研究 V	2-3・4前・後	2				1				
	日本史研究 VI	2-3・4前・後	2				1				
	世界史研究 I (東洋史)	2-3前・後	2			1					
	世界史研究 II (西洋史)	2-3前・後	2			1	1				
	世界史研究 III (東洋史または西洋史)	2-3前・後	2			2	1				
	世界史研究 IV (東洋史)	2-3・4前・後	2			1					
	世界史研究 V (西洋史)	2-3・4前・後	2			1	1				
	世界史研究 VI (東洋史または西洋史)	2-3・4前・後	2			2	1				
	社会人類学概論	2-3前・後	2			1					
	民族誌 I	2-3前・後	2			1	1				
	民族誌 II	2-3前・後	2			1	1				
	民族誌 III	2-3前・後	2			1	1				
	民族誌 IV	2-3前・後	2			1	1				
	考古学史	2-3前・後	2			1	1				
	小計 (54科目)	—	2	102	0	8	7	0			兼9
応用科目	教職応用演習 I	3前・後	2			1	2				
	教職応用演習 II	3前・後	2			1	2				
	人文地理学研究	3前・後	2			1	1				
	自然地理学研究	3前・後	2			1	1				
	地誌学研究	3前・後	2			1					
	日本史実践演習IV	3前・後	2				1				
	日本史実践演習V	3前・後	2				1				
	日本史実践演習VI	3前・後	2				1				
	世界史実践演習IV (東洋史)	3前・後	2			1					
	世界史実践演習V (西洋史)	3前・後	2			1	1				
	世界史実践演習VI (東洋史または西洋史)	3前・後	2			2	1				
	自然遺産と博物館	3-4前・後	2			8	6				
	文化財と博物館	3-4前・後	2			8	6				
	人文地理学実践研究	3前・後	2			1	1				
	自然地理学実践研究	3前・後	2			1	1				
	地誌学実践研究	3前・後	2			1					
	地理空間分析 I (GIS)	3前・後	1			1	1				
	地理空間分析 II (GIS)	3前・後	1			1	1				
	社会人類学研究 I (地域別課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	社会人類学研究 II (方法的課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	社会人類学研究 III (地域別課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	社会人類学研究 IV (方法的課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	社会人類学研究 V (地域別課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	社会人類学研究 VI (方法的課題)	2-3・4前・後	2			1	1				
	沖縄民俗社会論	3-4前・後	2			1	1				
	考古学研究 I (地域別課題)	2-3・4前・後	2				1				
	考古学研究 II (地域別課題)	2-3・4前・後	2				1				
	考古学研究 III (時間別課題)	2-3・4前・後	2				1				
	考古学研究 IV (時間別課題)	2-3・4前・後	2				1				
	考古学研究 V (方法的課題)	2-3・4前・後	2				1				
	考古学研究 VI (方法的課題)	2-3・4前・後	2				1				
	沖縄考古学論	3-4前・後	2								兼2
	民俗学研究 I (社会伝承)	2-3・4前・後	2			1					
	民俗学研究 II (経済伝承)	2-3・4前・後	2			1					
	民俗学研究 III (信仰伝承)	2-3・4前・後	2			1					
	民俗学研究 IV (儀礼伝承)	2-3・4前・後	2			1					
	民俗学研究 V (地域別課題)	2-3・4前・後	2			1					
	民俗学研究 VI (方法的課題)	2-3・4前・後	2			1					
	水中考古学	3-4前・後	2			1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	卒業研究	4後	2			8	6					
	社会科学教育法 A	2~4前・後		2		1						
	社会科学教育法 B (地理歴史系)	3~4前・後		2			2					
	社会科学教育法 C	3~4前・後		2		1						
	社会科学教育法 D	3~4前・後		2		1						
	地理歴史科教育法	3~4前・後		2			2					
	教職実践演習	4後		2		1						
	小計 (4科目)	—	2	8	0	8	6				兼2	
	地域・国際実践力科目	インターンシップ	1・2・3前・後	2			2					兼1
		観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2			1					
		観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2			1	1				
		観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2				
		キャリア開発演習	2後	2			1					
		実践経済学	2・3前・後	2								兼1
地域文化科学フィールドワークⅠ		2前	2			8	6					
地域文化科学フィールドワークⅡ		3前	2			8	6					
人文地理学とフィールド		2・3前・後	2			1	1					
自然地理学とフィールド		2・3前・後	2			1	1					
地誌学とフィールド		2・3前・後	2			1						
英語コミュニケーションの多様性		3後	2				1				兼1	
博物館実習Ⅰ		4前・後	2									
博物館実習Ⅱ		4前・後	2			1						
小計 (18科目)	—	12	24	0	45	27	5			兼3		
国際言語文化プログラム別専門科目	基礎科目 プログラム別専門科目	リーディング	2前	2		1					兼3	
		英法演習	2後	2		1	1					
		言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2		2	1				兼3	
		ライティング	2後	2			1					
		オーラルコミュニケーション	2後	2		1					兼3	
		イギリス文学概論	2前	2		1						
		アメリカ文学概論	2後	2		1						
		言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2		1	1					
		言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2		1						
		ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅠ	2前	2		1						
		ドイツ語トレーニングⅠ	2前	2		1					兼1	
		ドイツ社会研究	2後	2							兼1	
		ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅡ	2後	2		1						
		ドイツ語文法Ⅰ	2後	2				1				
		ドイツ語トレーニングⅡ	2後	2		1						
		フランス語オーラル・コミュニケーションⅠ	2前	2			1					
		フランス語トレーニングⅠ	2前	2			1					
		フランス社会研究	2後	2				1				
		フランス語オーラル・コミュニケーションⅡ	2後	2			1					
		フランス語文法Ⅰ	2後	2		1						
		フランス語トレーニングⅡ	2後	2			1					
		スペイン語オーラル・コミュニケーションⅠ	2前	2			1					
		スペイン語トレーニングⅠ	2前	2		1						
		スペイン社会研究	2後	2			1					
		スペイン語オーラル・コミュニケーションⅡ	2後	2			1					
		スペイン語文法Ⅰ	2後	2				1				
		スペイン語トレーニングⅡ	2後	2		1						
		留学生対象科目	日本語文章表現Ⅰ	1前	2			1				
日本語文章表現Ⅱ	1後		2			1						
日本語作品講読Ⅰ	2前		2			1						
日本語作品講読Ⅱ	2後		2			1						
日本文化論Ⅰ	2前		2			1						
日本文化論Ⅱ	2後		2			1						
小計 (33科目)	—	0	66	0	12	5	2			兼4		
応用科目	英語スピーチ	3前	2			1						
	英語ディベート	3後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーション	3・4前・後	2				1					



【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	学外実地研修	2・3・4前・後	2			1	1	1			兼1
	ルネサンス文学	3・4後	2								兼1
	17・18世紀イギリス文学	3・4前	2								兼1
	ロマン派文学	3・4後	2								兼1
	ヴィクトリア朝文学	3・4前	2			1					
	現代イギリス文学	3・4後	2			1					
	アメリカ文学研究Ⅰ	3・4前	2				1				
	アメリカ文学研究Ⅱ	3・4後	2				1				
	アメリカ文学研究Ⅲ	3・4前	2			1					
	アメリカ文学研究Ⅳ	3・4後	2				1				
	アメリカ文学研究Ⅴ	3・4前	2			1					
	アメリカ文学研究Ⅵ	3・4後	2			1					
	アメリカ研究概説	3前	2					1			
	アメリカ研究演習	4前	2					1			
	英米言語文化特殊講義Ⅰ	3・4前・後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅱ	3・4前・後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅲ	3・4前・後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅳ	3・4前・後	2			1					
	英語の意味解釈	3後	2				1				
	英語の音声構造	3・4後	2			1					
	英語の文構造	3・4後	2			1					
	英語の異文化間コミュニケーション	3・4前	2			1					
	英語資格試験演習	3後	2			1	1				
	コミュニケーションと文化	3・4後	2			1					
	談話とコミュニケーション	3前	2				1				
	英語学習論Ⅰ	3・4前・後	2				1				
	英語学習論Ⅱ	3・4前・後	2			1					
	異文化実地研修A	1・2・3・4前・後	2				1				兼1
	異文化実地研修B	1・2・3・4前・後	2			1	1	1			兼1
	イギリス文学研究Ⅰ	3・4前	2			1					
	イギリス文学研究Ⅱ	3・4後	2			1					
	英語圏の言語政策と言語権	3・4前	2			1					
	日英語比較研究	4前	2				1				
	特定言語研究	4後	2				1				
	英語科教育法A	2後	2				1				
	英語科教育法B	3前	2			1					
	英語科教育法C	3後	2			1					
	英語科教育法D	4前	2			1	1				
	教職実践演習	4後	2			1	1				
	ドイツ語ライティングⅠ	3前	2								兼1
	ドイツ語リーディングⅠ	3前	2					1			
	ドイツ語ライティングⅡ	3後	2								兼1
	ドイツ文化研究Ⅰ	3前	2			1					
	ドイツ語表現法	3後	2								兼1
	ドイツ語文法Ⅱ	3前	2					1			
	ドイツ語文学史	3後	2								兼1
	ドイツ語リーディングⅡ	3後	2					1			
	ドイツ言語文化演習Ⅰ	4前	2			1					
	ドイツ語学研究	3後	2					1			
	ドイツ言語文化演習Ⅱ	4後	2			1					
	ドイツ文化研究Ⅱ	3後	2			1					
	ドイツ語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2								兼1
	ドイツ語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2								兼1
	フランス語ライティングⅠ	3前	2			1					
	フランス語リーディングⅠ	3前	2			1					
	フランス語ライティングⅡ	3後	2					1			
	フランス文化研究Ⅰ	3前	2			1					
	フランス語表現法	3後	2					1			
	フランス語文法Ⅱ	3前	2			1					
	フランス語文学史	3後	2			1					
	フランス語リーディングⅡ	3後	2					1			
	フランス言語文化演習Ⅰ	4前	2					1			
	フランス語学研究	3後	2					1			
	フランス言語文化演習Ⅱ	4後	2			1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	フランス文化研究Ⅱ	3後	2			1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2			1						
	フランス語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2			1						
	スペイン語ライティングⅠ	3前	2			1						
	スペイン語リーディングⅠ	3前	2				1					
	スペイン語ライティングⅡ	3後	2			1						
	スペイン文化研究Ⅰ	3前	2				1					
	スペイン語表現法	3後	2			1						
	スペイン語文法Ⅱ	3前	2			1						
	スペイン語文学史	3後	2			1						
	スペイン語リーディングⅡ	3後	2				1					
	スペイン言語文化演習Ⅰ	4前	2			1						
	スペイン語学研究	3後	2			1						
	スペイン文化研究Ⅱ	3後	2			1						
	スペイン言語文化演習Ⅱ	4後	2			1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅠ	4前	2			1						
	スペイン語アドヴァンストリーディングⅡ	4後	2			1						
	卒業研究	4後	2			13	8	2				
留学生対象科目	日本語演習Ⅰ	3前	2								兼1	
	日本語演習Ⅱ	3後	2								兼1	
	二言語対照研究	4前	2			1						
	国際事情Ⅰ	4前	2			1						
	国際事情Ⅱ	4後	2			1						
	小計(90科目)	—	2	178	0	14	8	2			兼5	
地域・国際実践力科目	インターンシップ	1・2・3前・後	2			2						
	観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2			1						兼1
	観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2			1	1					
	観光地域デザイン・プレ演習	2後	2			8	2					
	キャリア開発演習	2後	2			1						
	実践経済学	2・3前・後	2									兼1
	地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2			8	6					
	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2			8	6					
	人文地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1					
	自然地理学とフィールド	2・3前・後	2			1	1					
	地誌学とフィールド	2・3前・後	2			1						
	英語コミュニケーションの多様性	3後	2				1					
	博物館実習Ⅰ	4前・後	2									兼1
	博物館実習Ⅱ	4前・後	2			1						
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			45	27	5				
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			45	27	5				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			45	27	5				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			45	27	5				
	小計(18科目)	—	8	28	0	45	27	5			兼3	
	合計(468科目)	—	62	886	0	45	27	5			兼32	
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目30単位以上、学部共通基盤専門科目24単位以上(専門基盤力科目:14単位以上、地域・国際基盤力科目:10単位以上)、プログラム専門科目70単位以上(プログラム別専門科目:32単位以上、地域・国際実践力科目:12単位以上)修得し、124単位以上修得すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために**未開講**となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ **1ページ目**には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教員間の担当計画変更により、「基礎演習」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・准教授から教授へ昇任、講師採用により、「簿記入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授2」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「歴史総合」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「言語科学入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「講師1」から「教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「観光とサステナビリティ」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」から「教授3」「准教授1」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「社会科学のための統計入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「地理総合」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ヨーロッパ文化論」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「准教授2」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「テーマ型ツーリズム入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「英米文化入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「会計ファイナンス入門」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光政策入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授3」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光ビジネス入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光と健康入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「沖縄観光資源マネジメント入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授3」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「経済史入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「考古学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「日本史概論」の配当年次を「1・2前」から「1後」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「異文化理解」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・講師から准教授への昇任により、「まちづくり地域興し論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討及び所属変更により、「島嶼社会経済入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授2」から「兼1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「島嶼観光入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「沖縄経済入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討及び講師から准教授へ昇任により、「Introduction to Global Business」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」「講師1」から「教授3」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「EU研究」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討及び教員間での担当計画変更により、「メディアの英語」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「兼2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「バリアフリー観光論」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育的効果の再検討により、授業科目の名称を「スパマネジメント概論」から「スパマネジメント論」に変更。
- ・教育的効果の再検討により、授業科目の名称を「自然観光資源論」から「自然観光資源概論」に変更。
- ・教育的効果の再検討により、科目の名称を「文化観光資源論」から「文化観光資源概論」に変更。
- ・教員の専門性から内容の再検討により、基礎科目としての「観光人類学」から「観光自然人類学」に名称変更。
- ・教員の専門性からのアプローチであることを再検討したことにより、「観光地における観光教育」から「観光地における環境教育」に変更。
- ・教育的効果を再検討により、応用科目として「観光人類学」を科目追加。
- ・教員の専門性の再検討により、「観光地域デザイン海外研修」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館実習Ⅰ」の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学部共通の必修科目である地域・国際実践力科目については、実人数を入学学部共通の表記への統一により、専任教員等の配置を「教授42」「准教授31」「講師4」から「教授45」「准教授27」「講師5」に変更。
- ・講師から准教授への昇任により、「観光情報論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス理論編」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス実践編」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「財務会計」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「数字で学ぶビジネス」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ホテル経営論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「交通サービス論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「物流サービス論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「西洋経済史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員の所属変更により、「環境経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「ファイナンス理論」の専任教員等の配置を「准教授1」追加変更。
- ・教員の所属変更により、「島嶼経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「講師1」追加変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「考古学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」追加変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館経営論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館資料保存論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館教育論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「博物館情報・メディア論」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「考古学史」の専任教員等の配置を「教授1」追加変更。
- ・教員免許取得科目の追加により、「社会科教育法A」「社会科教育法B（地理歴史系）」「社会科教育法C」「社会科教育法D」「地理歴史教育法」「教育実践演習」の科目追加。
- ・教員間の担当計画変更により、「リーディング」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授へ昇任により、「言語コミュニケーション概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ライティング」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「オーラルコミュニケーション」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「言語コミュニケーション概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「スペイン語トレーニングⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語文法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「スペイン語トレーニングⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。

- ・教員間の担当計画変更により、「ルネサンス文学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「17・18世紀イギリス文学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ロマン派文学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究概説」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「英語の音声構造」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語学習論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法C」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法D」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語リーディングⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン文化研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語リーディングⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「准教授2」から「教授1」「准教授8」に変更。
- ・留学生対象科目という特殊性も鑑み担当教員の見直しにより、「日本語演習Ⅰ」及び「日本語演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更。

【令和元年度】

- ・教員間の担当計画変更により、「基礎演習」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授4」から「教授3」「准教授4」「講師2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「経営学入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」のみに変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「簿記入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「講師2」から「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「マーケティング入門」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・定年退職に伴う辞任により、「地理総合」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英米文化入門」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「沖縄観光政策入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「経済史入門」の専任教員等の配置を「准教授1」「講師1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「Introduction to Global Business」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「沖縄産業入門」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授2」「講師1」から「教授3」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「メディアの英語」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「海洋レジャー産業論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・プログラムカリキュラム専門性の再検討により、「協同組合・協同労働論」を科目追加。
- ・定年退職に伴う辞任により、地域・国際実践力科目のうち「地域文化科学フィールドワークⅠ」及び「地域文化科学フィールドワークⅡ」、地域文化科学プログラム専門科目である「地域文化科学リテラシー」「自然遺産と博物館」「文化財と博物館」「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授6」から「教授7」「准教授5」に変更。
- ・定年退職に伴う辞任により、地域・国際実践力科目の「人文地理学とフィールド」、地域文化科学プログラム専門科目の「島嶼地理学」「文化地理学」「人文地理学研究」「人文地理学実践研究」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・学部共通の必修科目である地域・国際実践力科目のうち「地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授2」「講師5」から「教授4」「准教授2」「講師7」に変更。
- ・定年退職に伴う辞任により、「地理学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・定年退職に伴う辞任により、「地理空間情報学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「17・18世紀イギリス文学」の専任教員等の配置に「講師1」を追加。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語学習論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「異文化実地研修B」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「講師1」から「教授1」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「イギリス文学研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法C」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語文学史」「スペイン語学研究」「スペイン語アドヴァンストリーディングⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「スペイン語アドヴァンストリーディングⅡ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・講師採用により国際言語文化プログラム専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師4」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
31 科目	437 科目	0 科目	468 科目	31 科目	445 科目	0 科目	476 科目	
				[ 0 ]	[ 8 ]	[ 0 ]	[ 8 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\phantom{00}} 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	537,770 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	537,770 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	93,280 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	93,280 m <sup>2</sup>				
	小 計	631,050 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	631,050 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	5,949,449 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	5,949,449 m <sup>2</sup>				
	合 計	6,580,499 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	6,580,499 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		171,458 m <sup>2</sup> ( 171,458 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	171,458 m <sup>2</sup> ( 171,458 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	120 室	161 室 162 室	644 室	28 室 (補助職員 0人)	7 室 (補助職員 0人)	用途変更 (元)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	大学全体		651 657 室			用途変更 (元)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体の数	
	国際地域創造学部	977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	2,340	280		
		977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	( 2,340)	( 280 )		
	計	977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	2,340	280		
		977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	( 2,340)	( 280 )		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	11,370 m <sup>2</sup>		1,028 席		1,164,886 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	5,473 m <sup>2</sup>		野 球 場 1 面 テニスコート10面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。





4. 既設大学等の状況

大学の名称	琉球大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度	
<b>法文学部</b>										
総合社会システム学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済学、政策科学・国際関係論)	-	-	平成9年度	沖縄県中頭郡西原町字千原1番地	平成30年学生募集停止
総合社会システム学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (法学、経済学、政策科学・国際関係論)	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
人間科学科	4	-	-	-	学士 (人文社会)	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (人文学)	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (人文学)	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
<b>人文社会学部</b>										
国際法政学科	4	80	-	160	学士 (法学、政策科学・国際関係論)	1.02	-	平成30年度	同上	
人間社会学科	4	80	-	160	学士 (人文社会)	1.01	-	平成30年度	同上	
琉球アジア文化学科	4	40	-	80	学士 (人文社会)	1.00	-	平成30年度	同上	
<b>観光産業科学部</b>										
観光科学科	4	-	-	-	学士 (観光学)	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
<b>国際地域創造学部</b>										
国際地域創造学科 (昼間主コース)	4	265	3年次 8	530	学士 (観光学、経営学、経済学、人文学)	1.00	-	平成30年度	同上	
国際地域創造学科 (夜間主コース)	4	80	3年次 12	160	学士 (経営学、経済学、人文学)	1.00	-	平成30年度	同上	
<b>教育学部</b>										
学校教育教員養成課程	4	140	-	520	学士 (教育学)	1.03	平成29	平成11年度	同上	定員変更(40)
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	平成11年度	同上	平成29年学生募集停止
<b>理学部</b>										
数理科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.00	-	平成8年度	同上	
物質地球科学科	4	65	-	260	学士 (理学)	1.05	-	平成8年度	同上	
海洋自然科学科	4	95	-	380	学士 (理学)	1.02	-	平成8年度	同上	

<b>医学部</b>										
医学科	6	112	2年次 5	692	学士 (医学)	1.00	平成30	昭和54年度	沖縄県中頭郡西原 町字上原207番地	定員変更(2)
保健学科	4	60	-	240	学士 (保健学)	1.00	-	昭和56年度	同上	
<b>工学部</b>										
機械システム工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	沖縄県中頭郡西原 町字干原1番地	平成29年学生募 集停止
機械システム工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
環境建設工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
電気電子工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
電気電子工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
工学科	4	350	3年次 20	1070	学士 (工学)	1.02	-	平成29年度	同上	
<b>農学部</b>										
亜熱帯地域農学科	4	35	-	140	学士 (農学)	1.00	-	平成21年度	同上	
亜熱帯農林環境科学科	4	35	-	140	学士 (農学)	1.01	-	平成21年度	同上	
地域農業工学科	4	25	-	100	学士 (農学)	1.01	-	平成21年度	同上	
亜熱帯生物資源科学科	4	45	3年次 5	180	学士 (農学)	1.00	平成29	平成21年度	同上	定員変更(10)
大学全体	4・6	1547	60	4972	-	1.01	-	-	-	

大学の名称	琉球大学大学院									備考
-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	----

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍				
<b>人文社会科学部</b>										
〈博士前期課程〉										
総合社会システム専攻	2	17	-	34	修士 (法学、政治学、経済学、経営学、社会学、教育学、心理学、哲学、文学、歴史学、地理学、言語科学、学術)	0.32	-	平成13年度	同上	
人間科学専攻	2	16	-	32		0.65	-	平成13年度	同上	
国際言語文化専攻	2	12	-	24		0.91	-	平成13年度	同上	
〈博士後期課程〉										
比較地域文化専攻	3	4	-	12	博士 (学術)	1.00	-	平成18年度	同上	
<b>観光科学研究科</b>										
〈修士課程〉										
観光科学専攻	2	6	-	12	修士 (観光学)	0.41	-	平成21年度	同上	
<b>教育学研究科</b>										
〈修士課程〉										
学校教育専攻	2	3	-	6		1.33	-	平成2年度	同上	
特別支援教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	平成18年度	同上	平成31年学生募 集停止

教科教育専攻	2	9	-	21		1.01	平成31	平成2年度	同上	定員変更 (△3)
<専門職学位課程>										
高度教職実践専攻	2	20	-	34	教職 修士 (専門職)	0.95	平成31	平成28年度	同上	定員変更 (6)
<b>医学研究科</b>										
<修士課程>										
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.76	-	平成16年度	沖縄県中頭郡西原 町字上原207番地	
<博士課程>										
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.08	-	平成26年度	同上	
<b>保健学研究科</b>										
<博士前期課程>										
保健学専攻	2	10	-	20	修士 (保健学)	0.85	-	昭和61年度	同上	
<博士後期課程>										
保健学専攻	3	3	-	9	博士 (保健学)	0.88	-	平成19年度	同上	
<b>理工学研究科</b>										
<博士前期課程>										
機械システム工学専攻	2	27	-	54		0.86	-	平成9年度	沖縄県中頭郡西原 町字千原1番地	
環境建設工学専攻	2	24	-	48		0.87	-	平成9年度	同上	
電気電子工学専攻	2	24	-	48		1.28	-	平成9年度	同上	
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学、工 学)	1.16	-	平成9年度	同上	
数理科学専攻	2	10	-	20		0.55	-	平成10年度	同上	
物質地球科学専攻	2	16	-	32		0.62	-	平成10年度	同上	
海洋自然科学専攻	2	26	-	52		1.03	-	平成10年度	同上	
<博士後期課程>										
生産エネルギー工学専攻	3	4	-	12		0.91	-	平成9年度	同上	
総合知能工学専攻	3	3	-	9	博士 (理学、工 学、学術)	1.44	-	平成9年度	同上	
海洋環境学専攻	3	5	-	15		1.80	-	平成10年度	同上	
<b>農学研究科</b>										
<修士課程>										
亜熱帯農学専攻	2	35	-	70	修士 (農学)	0.78	-	平成23年度	同上	
<b>法務研究科</b>										
<専門職学位課程>										
法務専攻	3	16	-	48	法務 博士 (専門職)	0.87	-	平成16年度	同上	
大学院全体	2・3・4	353	-	798	-	0.93	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

## 5 教員組織の状況

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 昼間主コース>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	教授	荒川雅志 (45) <平成30年4月> 博士(医学)	専任	教授	荒川雅志 (46) <平成30年4月> 博士(医学)	専任	教授	荒川雅志 (47) <平成30年4月> 博士(医学)
		テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光ビジネス入門 沖縄観光と健康入門 ウエルネスツーリズム論 バリアフリー観光論 スパマネジメント概論 ヘルスツーリズム論 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光ビジネス入門 沖縄観光と健康入門 ウエルネスツーリズム論 バリアフリー観光論 スパマネジメント論 ヘルスツーリズム論 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光ビジネス入門 沖縄観光と健康入門 ウエルネスツーリズム論 バリアフリー観光論 スパマネジメント論 ヘルスツーリズム論 <b>海洋レジャー産業論</b> 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	飯島祥二 (60) <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	飯島祥二 (61) <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	飯島祥二 (62) <平成30年4月> 博士(工学)
		テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光政策入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光地計画論 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			<b>観光とサステナビリティ</b> 沖縄観光政策入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光地計画論 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			<b>観光とサステナビリティ</b> 沖縄観光資源マネジメント入門 観光地計画論 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	越智正樹 (41) <平成30年4月> 博士(農学)	専任	教授	越智正樹 (42) <平成30年4月> 博士(農学)	専任	教授	越智正樹 (43) <平成30年4月> 博士(農学)
		テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光社会学・基礎 社会調査法 観光社会学・応用 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光社会学・基礎 社会調査法 観光社会学・応用 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ			テーマ型ツーリズム入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光社会学・基礎 社会調査法 観光社会学・応用 卒業研究 観光地域デザイン・ブレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	金城盛彦 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		沖縄観光政策入門 観光経済学 観光統計論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	下地芳郎 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(経営管理学)
		沖縄観光政策入門 島嶼観光入門 観光政策論 国際観光論 観光地危機管理論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	波多野想 (44) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)
		基礎演習 島嶼観光入門 観光地理学 文化観光資源論 ヘリテージツーリズム・基礎 ヘリテージツーリズム・応用 観光景観論 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	平野典男 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(学術)
		観光とサステナビリティ 旅行ビジネス論 交通サービス論 物流サービス論 ホテル経営論 運輸ビジネス論 インターンシップ 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 観光地域デザイン海外研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	金城盛彦 (53) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		沖縄観光政策入門 観光経済学 観光統計論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	下地芳郎 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(経営管理学)
		<b>観光とサステナビリティ</b> 沖縄観光政策入門 島嶼観光入門 観光政策論 国際観光論 観光地危機管理論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	波多野想 (45) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)
		基礎演習 島嶼観光入門 観光地理学 文化観光資源 <b>概論</b> ヘリテージツーリズム・基礎 ヘリテージツーリズム・応用 観光景観論 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	平野典男 (61) ＜平成30年4月＞ 修士(学術)
		<b>観光とサステナビリティ</b> <b>沖縄観光ビジネス入門</b> <b>沖縄観光と健康入門</b> 旅行ビジネス論 交通サービス論 物流サービス論 ホテル経営論 運輸ビジネス論 インターンシップ 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 観光地域デザイン海外研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	金城盛彦 (54) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		沖縄観光政策入門 観光経済学 観光統計論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	下地芳郎 (61) ＜平成30年4月＞ 修士(経営管理学)
		<b>観光とサステナビリティ</b> 沖縄観光政策入門 島嶼観光入門 観光政策論 国際観光論 観光地危機管理論 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	波多野想 (46) ＜平成30年4月＞ 博士(工学)
		島嶼観光入門 観光地理学 文化観光資源 <b>概論</b> ヘリテージツーリズム・基礎 ヘリテージツーリズム・応用 観光景観論 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	平野典男 (62) ＜平成30年4月＞ 修士(学術)
		<b>基礎演習</b> <b>観光とサステナビリティ</b> 沖縄観光ビジネス入門 沖縄観光と健康入門 旅行ビジネス論 交通サービス論 物流サービス論 ホテル経営論 運輸ビジネス論 インターンシップ 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 観光地域デザイン海外研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	松本晶子 (55) <平成30年4月> 博士(理学)
		沖縄観光資源マネジメント入門 自然観光資源論 観光人類学 観光生態学 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	桑原 浩 (58) <平成30年4月> 修士(理学)
		マーケティング入門 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (54) <平成30年4月> 博士(法学)
		簿記入門 税法基礎 税法応用 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (60) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営学入門 経営戦略論 競争戦略論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (58) <平成30年4月> 修士(経営学)
		サービス経営入門 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	松本晶子 (56) <平成30年4月> 博士(理学)
		沖縄観光資源マネジメント入門 自然観光資源論 観光人類学 観光生態学 観光人類学 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	桑原 浩 (59) <平成30年4月> 修士(理学)
		マーケティング入門 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (55) <平成30年4月> 博士(法学)
		簿記入門 税法基礎 税法応用 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (61) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営学入門 経営戦略論 競争戦略論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (59) <平成30年4月> 修士(経営学)
		サービス経営入門 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	松本晶子 (57) <平成30年4月> 博士(理学)
		沖縄観光資源マネジメント入門 自然観光資源論 観光人類学 観光生態学 観光人類学 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	桑原 浩 (60) <平成30年4月> 修士(理学)
		基礎演習 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (56) <平成30年4月> 博士(法学)
		税法基礎 税法応用 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (62) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営戦略論 競争戦略論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (60) <平成30年4月> 修士(経営学)
		サービス経営入門 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	知念 肇 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		基礎演習 物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	大角 玉樹 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営組織論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(商学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (62) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (62) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		沖縄経済入門 島嶼社会経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (50) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		経済学概論 島嶼社会経済入門 ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	知念 肇 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		基礎演習 物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	大角 玉樹 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営組織論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (53) ＜平成30年4月＞ 博士(商学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (63) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (63) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (51) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		<b>基礎演習</b> 経済学概論 ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	知念 肇 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	大角 玉樹 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営組織論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (54) ＜平成30年4月＞ 博士(商学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (64) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (64) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (52) ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		<b>基礎演習</b> 経済学概論 ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究



【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	徳島 武 (53) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済学 島嶼社会経済入門 国際マクロ経済学 国際経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	高畑 明尚 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (58) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 ファイナンス理論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (41) <平成30年4月> 博士(経済学)
		財政学 都市経済学 沖繩経済入門 日本経済入門 地域経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	徳島 武 (54) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済学 国際マクロ経済学 国際経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	高畑 明尚 (56) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (59) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 ファイナンス理論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (42) <平成30年4月> 博士(経済学)
		財政学 都市経済学 日本経済入門 地域経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	徳島 武 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済学 国際マクロ経済学 国際経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	高畑 明尚 (57) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 <b>協同組合・協同労働論</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (60) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 ファイナンス理論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (43) <平成30年4月> 博士(経済学)
		財政学 都市経済学 日本経済入門 地域経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	町田宗博 (64) <平成30年4月> 修士(教育学)
		地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地理空間情報学 島嶼地理学 文化地理学 地誌学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 地誌学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地誌学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	宮内久光 (52) <平成30年4月> 博士(文学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地誌学概論 地域文化科学リテラシー 人文地理学概論 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 経済地理学 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ 人文地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 人文地理学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 人文地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	町田宗博 (65) <平成30年4月> 修士(教育学)
		地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地理空間情報学 島嶼地理学 文化地理学 地誌学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 地誌学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地誌学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	宮内久光 (53) <平成30年4月> 博士(文学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地誌学概論 地域文化科学リテラシー 人文地理学概論 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 経済地理学 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ 教職実践演習 社会科教育法A 社会科教育法C 社会科教育法D 人文地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 人文地理学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 人文地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	宮内久光 (54) <平成30年4月> 博士(文学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地誌学概論 地域文化科学リテラシー 人文地理学概論 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 経済地理学 島嶼地理学 文化地理学 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ 教職実践演習 社会科教育法A 社会科教育法C 社会科教育法D 人文地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 人文地理学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 人文地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	長部悦弘 (62) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(東洋史) 世界史研究Ⅰ(東洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅳ(東洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅰ(東洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅳ(東洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究
専任	教授	池田榮史 (61) <平成30年4月> 修士(文学)
		人類文化入門 考古学Ⅰ 考古学Ⅱ 考古学史 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館実習Ⅱ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 水中考古学 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	長部悦弘 (63) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(東洋史) 世界史研究Ⅰ(東洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅳ(東洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅰ(東洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅳ(東洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究
専任	教授	池田榮史 (62) <平成30年4月> 修士(文学)
		人類文化入門 考古学Ⅰ 考古学Ⅱ 考古学史 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館実習Ⅱ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 水中考古学 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	長部悦弘 (64) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(東洋史) 世界史研究Ⅰ(東洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅳ(東洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅰ(東洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅳ(東洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究
専任	教授	池田榮史 (63) <平成30年4月> 修士(文学)
		人類文化入門 考古学Ⅰ 考古学Ⅱ 考古学史 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館実習Ⅱ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 水中考古学 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	秋原左人 (55) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		人類文化入門 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 民俗学調査法Ⅰ 民俗学調査法Ⅱ 博物館資料論 博物館展示論 自然遺産と博物館 文化財と博物館 民俗学研究Ⅰ(社会伝承) 民俗学研究Ⅱ(経済伝承) 民俗学研究Ⅲ(信仰伝承) 民俗学研究Ⅳ(儀礼伝承) 民俗学研究Ⅴ(地域別課題) 民俗学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	稲村 務 (50) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		人類文化入門 社会人類学Ⅰ 社会人類学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 社会人類学学説史 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	秋原左人 (56) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		人類文化入門 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 民俗学調査法Ⅰ 民俗学調査法Ⅱ 博物館資料論 博物館展示論 自然遺産と博物館 文化財と博物館 民俗学研究Ⅰ(社会伝承) 民俗学研究Ⅱ(経済伝承) 民俗学研究Ⅲ(信仰伝承) 民俗学研究Ⅳ(儀礼伝承) 民俗学研究Ⅴ(地域別課題) 民俗学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	稲村 務 (51) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		人類文化入門 社会人類学Ⅰ 社会人類学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 社会人類学学説史 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	秋原左人 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		人類文化入門 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 民俗学調査法Ⅰ 民俗学調査法Ⅱ 博物館資料論 博物館展示論 自然遺産と博物館 文化財と博物館 民俗学研究Ⅰ(社会伝承) 民俗学研究Ⅱ(経済伝承) 民俗学研究Ⅲ(信仰伝承) 民俗学研究Ⅳ(儀礼伝承) 民俗学研究Ⅴ(地域別課題) 民俗学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	稲村 務 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		人類文化入門 社会人類学Ⅰ 社会人類学Ⅱ 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 社会人類学学説史 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	宮城徹 (57) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(西洋史) 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
		石原昌英 (58) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		兼本円 (59) <平成30年4月> 修士(言語学)
		英語の異文化間コミュニケーション 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		宮平勝行 (53) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		英語スピーチ 英語ディベート コミュニケーションと文化 言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	宮城徹 (58) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(西洋史) 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
		石原昌英 (59) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		兼本円 (60) <平成30年4月> 修士(言語学)
		英語の異文化間コミュニケーション 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		宮平勝行 (54) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		英語スピーチ 英語ディベート コミュニケーションと文化 言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	宮城徹 (59) <平成30年4月> 修士(文学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 世界史概論(西洋史) 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
		石原昌英 (60) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		兼本円 (61) <平成30年4月> 修士(言語学)
		英語の異文化間コミュニケーション 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
		宮平勝行 (55) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		英語スピーチ 英語ディベート コミュニケーションと文化 言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (51) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		現代イギリス文学 英米文学概論 英米言語文化特殊講義Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		基礎演習 言語コミュニケーション概論Ⅰ 英文法演習 言語科学入門 英米言語文化特殊講義Ⅰ 英語の文構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城克哉 (51) ＜平成30年4月＞ 修士(言語学)
		日本語文章表現Ⅰ 日本語文章表現Ⅱ 日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ 二言語対照研究 国際事情Ⅰ 国際事情Ⅱ
専任	教授	東矢光代 (50) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		英語資格試験演習 ライティング メディアの英語 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英米言語文化特殊講義Ⅱ 英語科教育法B 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (52) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		<b>英米文化入門</b> 現代イギリス文学 英米文学概論 英米言語文化特殊講義Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (57) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		基礎演習 言語コミュニケーション概論Ⅰ 英文法演習 言語科学入門 英米言語文化特殊講義Ⅰ 英語の文構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城克哉 (52) ＜平成30年4月＞ 修士(言語学)
		日本語文章表現Ⅰ 日本語文章表現Ⅱ 日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ 二言語対照研究 国際事情Ⅰ 国際事情Ⅱ
専任	教授	東矢光代 (51) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		英語資格試験演習 <b>オーラルコミュニケーション</b> メディアの英語 言語コミュニケーション概論Ⅱ <b>英語学習論Ⅱ</b> 英米言語文化特殊講義Ⅱ 英語科教育法B <b>英語科教育法C</b> 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (53) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		現代イギリス文学 英米文学概論 英米言語文化特殊講義Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (58) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅰ 英文法演習 言語科学入門 英米言語文化特殊講義Ⅰ 英語の文構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城克哉 (53) ＜平成30年4月＞ 修士(言語学)
		日本語文章表現Ⅰ 日本語文章表現Ⅱ 日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ 二言語対照研究 国際事情Ⅰ 国際事情Ⅱ
専任	教授	東矢光代 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		英語資格試験演習 <b>オーラルコミュニケーション</b> メディアの英語 言語コミュニケーション概論Ⅱ <b>英語学習論Ⅱ</b> 英米言語文化特殊講義Ⅱ 英語科教育法B <b>英語科教育法C</b> 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	豊島麗子 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		イギリス文学概論 ウィクトリア朝文学 イギリス文学研究Ⅰ イギリス文学研究Ⅱ ロマン派文学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	山城新 (44) ＜平成30年4月＞ 博士(英語学)
		基礎演習 異文化理解 アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (50) ＜平成30年4月＞ 博士(英米文学)
		英米文化入門 アメリカ文学概論 アメリカ文学研究Ⅴ アメリカ文学研究Ⅵ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城尚美 (56) ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)
		日本語作品講読Ⅰ 日本語作品講読Ⅱ
専任	教授	西森和広 (56) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		基礎演習 フランス語文法Ⅰ フランス語文法Ⅱ フランス文化研究Ⅰ フランス語文学史 フランス語ライティングⅠ フランス語リーディングⅠ フランス言語文化演習Ⅱ ヨーロッパ文化論 EU研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	豊島麗子 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		イギリス文学概論 ウィクトリア朝文学 イギリス文学研究Ⅰ イギリス文学研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	山城新 (45) ＜平成30年4月＞ 博士(英語学)
		リーディング 異文化理解 アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (51) ＜平成30年4月＞ 博士(英米文学)
		英米文化入門 アメリカ文学概論 アメリカ文学研究Ⅴ アメリカ文学研究Ⅵ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城尚美 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)
		日本語作品講読Ⅰ 日本語作品講読Ⅱ
専任	教授	西森和広 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		基礎演習 フランス語文法Ⅰ フランス語文法Ⅱ フランス文化研究Ⅰ フランス語文学史 フランス語ライティングⅠ フランス語リーディングⅠ フランス言語文化演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	豊島麗子 (61) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		英米文化入門 イギリス文学概論 ウィクトリア朝文学 イギリス文学研究Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	山城新 (46) ＜平成30年4月＞ 博士(英語学)
		リーディング 異文化理解 アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(英米文学)
		アメリカ文学概論 メディアの英語 アメリカ文学研究Ⅴ アメリカ文学研究Ⅵ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	金城尚美 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)
		日本語作品講読Ⅰ 日本語作品講読Ⅱ
専任	教授	西森和広 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		フランス語文法Ⅰ フランス語文法Ⅱ フランス文化研究Ⅰ フランス語文学史 フランス語ライティングⅠ フランス語リーディングⅠ フランス言語文化演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	ヴェーバー・ティル (51) ＜平成30年4月＞ 学士
		ドイツ語トレーニングⅠ ドイツ語トレーニングⅡ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅠ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅡ ドイツ文化研究Ⅰ ドイツ文化研究Ⅱ ドイツ言語文化演習Ⅰ ドイツ言語文化演習Ⅱ EU研究 学外実地研修 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	藤田 陽子 (54) ＜平成30年4月＞
		島嶼社会経済入門 環境経済学 島嶼経済学
専任	准教授	桑原 和典 (47) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		簿記入門 会計ファイナンス入門 コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 財務会計 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	岩橋 培樹 (40) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		労働経済学 教育経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	ヴェーバー・ティル (52) ＜平成30年4月＞ 学士
		ドイツ語トレーニングⅠ ドイツ語トレーニングⅡ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅠ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅡ ドイツ文化研究Ⅰ ドイツ文化研究Ⅱ ドイツ言語文化演習Ⅰ ドイツ言語文化演習Ⅱ EU研究 学外実地研修 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
兼任	教授	藤田 陽子 (55) ＜平成30年4月＞
		実践経済学 産業組織論 島嶼社会経済入門 環境経済学 島嶼経済学
専任	教授	桑原 和典 (48) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		簿記入門 会計ファイナンス入門 コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 財務会計 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	岩橋 培樹 (41) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		労働経済学 教育経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	ヴェーバー・ティル (53) ＜平成30年4月＞ 学士
		ドイツ語トレーニングⅠ ドイツ語トレーニングⅡ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅠ ドイツ語オーラル・コミュニケーションⅡ ドイツ文化研究Ⅰ ドイツ文化研究Ⅱ ドイツ言語文化演習Ⅰ ドイツ言語文化演習Ⅱ EU研究 学外実地研修 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
兼任	教授	藤田 陽子 (56) ＜平成30年4月＞
		実践経済学 産業組織論 島嶼社会経済入門 環境経済学 島嶼経済学
専任	教授	桑原 和典 (49) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		会計ファイナンス入門 コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 財務会計 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	岩橋 培樹 (42) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		労働経済学 教育経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究



【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	杉田 勝弘 (53) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 計量経済学 応用計量経済学 社会科学のための統計入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	廣瀬孝 (49) <平成30年4月> 博士(理学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地形学 水文環境学 自然地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 自然地理学概論 自然地理学実践研究 地理空間分析Ⅰ(GIS) 地理空間分析Ⅱ(GIS) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 自然地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	鈴木正士 (57) <平成30年4月> 博士(文学)
		スペイン語ライティングⅠ スペイン語文法Ⅰ スペイン語文法Ⅱ スペイン文化研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	杉田 勝弘 (54) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 計量経済学 応用計量経済学 社会科学のための統計入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	廣瀬孝 (50) <平成30年4月> 博士(理学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地形学 水文環境学 自然地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 自然地理学概論 自然地理学実践研究 地理空間分析Ⅰ(GIS) 地理空間分析Ⅱ(GIS) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 自然地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	鈴木正士 (58) <平成30年4月> 博士(文学)
		スペイン語ライティングⅠ スペイン語文法Ⅱ <b>スペイン語トレーニングⅠ</b> <b>スペイン語トレーニングⅡ</b> スペイン文化研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	杉田 勝弘 (55) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 計量経済学 応用計量経済学 社会科学のための統計入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	廣瀬孝 (51) <平成30年4月> 博士(理学)
		人の移動とグローバル社会 地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地形学 水文環境学 自然地理学研究 <b>地誌学研究</b> 自然遺産と博物館 文化財と博物館 自然地理学概論 自然地理学実践研究 <b>地誌学実践研究</b> 地理空間分析Ⅰ(GIS) 地理空間分析Ⅱ(GIS) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 自然地理学とフィールド <b>地誌学とフィールド</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	鈴木正士 (59) <平成30年4月> 博士(文学)
		スペイン語ライティングⅠ スペイン語文法Ⅱ <b>スペイン語トレーニングⅠ</b> <b>スペイン語トレーニングⅡ</b> スペイン文化研究Ⅱ スペイン語学研究 スペイン語文学史 <b>スペイン語アドヴァンスト リーディングⅠ</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	島袋盛世 (52) <平成30年4月> 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の音声構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	大島順子 (55) <平成30年4月> 修士(環境教育学)
		観光地域デザイン海外研修 沖縄観光政策入門 テーマ型ツーリズム入門 エコツーリズム論・基礎 観光地における観光教育 エコツーリズム論・応用 インタープリテーション論 学習旅行と観光 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	片岡英壽 (55) <平成30年4月> 修士(政策科学)
		観光地域デザイン入門 沖縄観光ビジネス入門 島嶼観光入門 医療と観光 観光関連法規・基礎 観光関連法規・応用 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	屋宜智恵美 (50) <平成30年4月> 博士(観光)
		基礎演習 島嶼観光入門 沖縄観光政策入門 沖縄観光資源マネジメント入門 観光心理学 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	島袋盛世 (53) <平成30年4月> 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の音声構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	大島順子 (56) <平成30年4月> 修士(環境教育学)
		<b>観光とサステナビリティ</b> テーマ型ツーリズム入門 エコツーリズム論・基礎 観光地における <b>環境</b> 教育 エコツーリズム論・応用 インタープリテーション論 学習旅行と観光 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	片岡英壽 (56) <平成30年4月> 修士(政策科学)
		観光地域デザイン入門 沖縄観光ビジネス入門 <b>沖縄観光と健康入門</b> 医療と観光 観光関連法規・基礎 観光関連法規・応用 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	屋宜智恵美 (51) <平成30年4月> 博士(観光)
		基礎演習 島嶼観光入門 観光心理学 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	島袋盛世 (54) <平成30年4月> 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の音声構造 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	大島順子 (57) <平成30年4月> 修士(環境教育学)
		<b>観光とサステナビリティ</b> テーマ型ツーリズム入門 エコツーリズム論・基礎 観光地における <b>環境</b> 教育 エコツーリズム論・応用 インタープリテーション論 学習旅行と観光 観光フィールドワーク演習 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	片岡英壽 (57) <平成30年4月> 修士(政策科学)
		<b>基礎演習</b> 観光地域デザイン入門 沖縄観光ビジネス入門 <b>沖縄観光と健康入門</b> 医療と観光 観光関連法規・基礎 観光関連法規・応用 卒業研究 観光地域デザイン・プレ演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	屋宜智恵美 (52) <平成30年4月> 博士(観光)
		島嶼観光入門 観光心理学 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	多賀 寿史 (47) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 会計ファイナンス入門 会計学 沖繩産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (39) <平成30年4月> 博士(経営学)
		基礎演習 経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 沖繩産業入門 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (42) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮田 亮 (46) <平成30年4月> 博士(学術)
		金融論 島嶼社会経済入門 沖繩経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (40) <平成30年4月> 修士(経済学)
		地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	多賀 寿史 (48) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 会計ファイナンス入門 会計学 沖繩産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (40) <平成30年4月> 博士(経営学)
		基礎演習 経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 沖繩産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (56) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (43) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮田 亮 (47) <平成30年4月> 博士(学術)
		金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (41) <平成30年4月> 修士(経済学)
		地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	多賀 寿史 (49) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 会計ファイナンス入門 会計学 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (41) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (57) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (44) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮田 亮 (48) <平成30年4月> 博士(学術)
		金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (42) <平成30年4月> 修士(経済学)
		地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	清水 政行 (35) <平成30年4月> 博士(学術)
		開発経済学 アジア経済論 島嶼社会経済入門 沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (45) <平成30年4月> 博士(経済学)
		社会科学のためのゲーム論入門 マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (35) <平成30年4月> 博士(商学)
		基礎演習 経済史入門 日本経済史 社会経済史 西洋経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	渡久地健 (64) <平成30年4月> 修士(学術)
		地理総合 人の移動とグローバル社会 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 島嶼地理学 文化地理学 人文地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 人文地理学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 人文地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	清水 政行 (36) <平成30年4月> 博士(学術)
		開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (46) <平成30年4月> 博士(経済学)
		社会科学のためのゲーム論入門 マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (36) <平成30年4月> 博士(商学)
		経済史入門 日本経済史 社会経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	渡久地健 (65) <平成30年4月> 修士(学術)
		地理総合 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 島嶼地理学 文化地理学 人文地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 人文地理学実践研究 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 人文地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	清水 政行 (37) <平成30年4月> 博士(学術)
		開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (47) <平成30年4月> 博士(経済学)
		社会科学のためのゲーム論入門 マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (37) <平成30年4月> 博士(商学)
		日本経済史 社会経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井弘一 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 日本史概論 日本史研究Ⅰ 日本史研究Ⅱ 日本史研究Ⅲ 日本史研究Ⅳ 日本史研究Ⅴ 日本史研究Ⅵ 日本史実践演習Ⅰ 日本史実践演習Ⅱ 日本史実践演習Ⅲ 日本史実践演習Ⅳ 日本史実践演習Ⅴ 日本史実践演習Ⅵ 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
専任	准教授	池上大祐 (38) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		歴史総合 世界史概論(西洋史) 地域文化科学リテラシー 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 人の移動とグローバル社会 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井弘一 (47) <平成30年4月> 修士(教育学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 日本史概論 日本史研究Ⅰ 日本史研究Ⅱ 日本史研究Ⅲ 日本史研究Ⅳ 日本史研究Ⅴ 日本史研究Ⅵ 日本史実践演習Ⅰ 日本史実践演習Ⅱ 日本史実践演習Ⅲ 日本史実践演習Ⅳ 日本史実践演習Ⅴ 日本史実践演習Ⅵ 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ <b>社会科教育法B</b> <b>地理歴史科教育法</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
専任	准教授	池上大祐 (39) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		歴史総合 世界史概論(西洋史) 地域文化科学リテラシー 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ <b>社会科教育法B</b> <b>地理歴史科教育法</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 人の移動とグローバル社会 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井弘一 (48) <平成30年4月> 修士(教育学)
		歴史総合 地域文化科学リテラシー 日本史概論 日本史研究Ⅰ 日本史研究Ⅱ 日本史研究Ⅲ 日本史研究Ⅳ 日本史研究Ⅴ 日本史研究Ⅵ 日本史実践演習Ⅰ 日本史実践演習Ⅱ 日本史実践演習Ⅲ 日本史実践演習Ⅳ 日本史実践演習Ⅴ 日本史実践演習Ⅵ 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ <b>社会科教育法B</b> <b>地理歴史科教育法</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 文化史 卒業研究
専任	准教授	池上大祐 (40) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		<b>基礎演習</b> 歴史総合 世界史概論(西洋史) 地域文化科学リテラシー 世界史研究Ⅱ(西洋史) 世界史研究Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史研究Ⅴ(西洋史) 世界史研究Ⅵ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅱ(西洋史) 世界史実践演習Ⅲ(東洋史または西洋史) 世界史実践演習Ⅴ(西洋史) 世界史実践演習Ⅵ(東洋史または西洋史) 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 教職応用演習Ⅰ 教職応用演習Ⅱ <b>社会科教育法B</b> <b>地理歴史科教育法</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 人の移動とグローバル社会 自然遺産と博物館 文化財と博物館 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	後藤雅彦 (51) <平成30年4月> 博士(歴史学)
		人類文化入門 地域文化資源と博物館 考古学Ⅱ 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 考古学史 自然遺産と博物館 文化財と博物館 考古学研究Ⅰ(地域別課題) 考古学研究Ⅱ(地域別課題) 考古学研究Ⅲ(時間別課題) 考古学研究Ⅳ(時間別課題) 考古学研究Ⅴ(方法論的課題) 考古学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	神谷智昭 (42) <平成30年4月> 修士(社会学)
		基礎演習 人類文化入門 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	後藤雅彦 (52) <平成30年4月> 博士(歴史学)
		人類文化入門 <b>考古学Ⅰ</b> 地域文化資源と博物館 考古学Ⅱ 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 考古学史 自然遺産と博物館 文化財と博物館 考古学研究Ⅰ(地域別課題) 考古学研究Ⅱ(地域別課題) 考古学研究Ⅲ(時間別課題) 考古学研究Ⅳ(時間別課題) 考古学研究Ⅴ(方法論的課題) 考古学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	神谷智昭 (43) <平成30年4月> 修士(社会学)
		基礎演習 人類文化入門 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	後藤雅彦 (53) <平成30年4月> 博士(歴史学)
		<b>基礎演習</b> 人類文化入門 地域文化資源と博物館 <b>考古学Ⅰ</b> 地域文化資源と博物館 考古学Ⅱ 地域文化科学リテラシー 考古学研究方法論Ⅰ 考古学研究方法論Ⅱ 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 考古学史 自然遺産と博物館 文化財と博物館 考古学研究Ⅰ(地域別課題) 考古学研究Ⅱ(地域別課題) 考古学研究Ⅲ(時間別課題) 考古学研究Ⅳ(時間別課題) 考古学研究Ⅴ(方法論的課題) 考古学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	神谷智昭 (44) <平成30年4月> 修士(社会学)
		人類文化入門 地域文化資源と博物館 地域文化科学リテラシー 社会人類学調査法Ⅰ 社会人類学調査法Ⅱ 民族誌Ⅰ 民族誌Ⅱ 民族誌Ⅲ 民族誌Ⅳ 自然遺産と博物館 文化財と博物館 社会人類学研究Ⅰ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅲ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題) 社会人類学研究Ⅴ(地域別課題) 社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題) 卒業研究 沖縄民俗社会論 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	加瀬保子 (46) <平成30年4月> 博士(英語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅰ アメリカ文学研究Ⅰ アメリカ文学研究Ⅱ アメリカ文学研究Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	Davis Christopher (35) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英文法演習 英語の意味解釈 言語コミュニケーション概論Ⅰ 特定言語研究 メディアの英語 日英語比較研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究 異文化実地研修A
専任	准教授	呉屋英樹 (44) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅱ アカデミックプレゼンテーション オーラルコミュニケーション 言語科学入門 ライティング 英語資格試験演習 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (42) <平成30年4月> 博士(言語学)
		談話とコミュニケーション 英語コミュニケーションの多 様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	加瀬保子 (47) <平成30年4月> 博士(英語学)
		アメリカ文学研究Ⅰ アメリカ文学研究Ⅱ アメリカ文学研究Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	Davis Christopher (36) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英文法演習 英語の意味解釈 言語コミュニケーション概論Ⅰ 特定言語研究 日英語比較研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究 異文化実地研修A
専任	准教授	呉屋英樹 (45) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅱ アカデミックプレゼンテーション ライティング 英語資格試験演習 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (43) <平成30年4月> 博士(言語学)
		談話とコミュニケーション 英語コミュニケーションの多 様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	加瀬保子 (48) <平成30年4月> 博士(英語学)
		アメリカ文学研究Ⅰ アメリカ文学研究Ⅱ アメリカ文学研究Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	Davis Christopher (37) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英文法演習 英語の意味解釈 言語コミュニケーション概論Ⅰ 特定言語研究 日英語比較研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究 異文化実地研修A
専任	准教授	呉屋英樹 (46) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		言語コミュニケーション概論Ⅱ アカデミックプレゼンテーション ライティング 英語資格試験演習 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (44) <平成30年4月> 博士(言語学)
		談話とコミュニケーション 英語コミュニケーションの多 様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	山里絹子 (38) ＜平成30年4月＞ 博士(社会学)
		地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮里厚子 (47) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		フランス語トレーニングⅠ フランス語トレーニングⅡ フランス社会研究 フランス語ライティングⅡ フランス語リーディングⅡ フランス文化研究Ⅱ フランス語アドヴァンストリーディングⅡ ヨーロッパ文化論 EU研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	デルパール・フランク (42) ＜平成30年4月＞ 博士(人間・環境学)
		フランス語オーラルコミュニケーションⅠ フランス語オーラルコミュニケーションⅡ フランス語表現法 フランス語学研究 フランス言語文化演習Ⅰ フランス語アドヴァンストリーディングⅠ 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	山里絹子 (39) ＜平成30年4月＞ 博士(社会学)
		アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮里厚子 (48) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		フランス語トレーニングⅠ フランス語トレーニングⅡ フランス社会研究 フランス語ライティングⅡ フランス語リーディングⅡ フランス文化研究Ⅱ フランス語アドヴァンストリーディングⅡ ヨーロッパ文化論 EU研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	デルパール・フランク (43) ＜平成30年4月＞ 博士(人間・環境学)
		フランス語オーラルコミュニケーションⅠ フランス語オーラルコミュニケーションⅡ フランス語表現法 フランス語学研究 フランス言語文化演習Ⅰ フランス語アドヴァンストリーディングⅠ 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	山里絹子 (40) ＜平成30年4月＞ 博士(社会学)
		英米文化入門 アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	宮里厚子 (49) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		フランス語トレーニングⅠ フランス語トレーニングⅡ フランス社会研究 フランス語ライティングⅡ フランス語リーディングⅡ フランス文化研究Ⅱ フランス語アドヴァンストリーディングⅡ ヨーロッパ文化論 EU研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 異文化実地研修B 卒業研究
専任	准教授	デルパール・フランク (44) ＜平成30年4月＞ 博士(人間・環境学)
		フランス語オーラルコミュニケーションⅠ フランス語オーラルコミュニケーションⅡ フランス語表現法 フランス語学研究 フランス言語文化演習Ⅰ フランス語アドヴァンストリーディングⅠ 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究



【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	酒井アルベルト清 (41) <平成30年4月> 博士(学術)
		スペイン語オーラル・コミュニケーションⅠ スペイン語オーラル・コミュニケーションⅡ スペイン語ライティングⅡ スペイン語文化演習Ⅰ スペイン語学研究 スペイン社会研究 スペイン語文学史 スペイン語表現法 ヨーロッパ文化論 スペイン語文化演習Ⅱ スペイン語アドヴァンス リーディングⅠ スペイン語アドヴァンス リーディングⅡ EU研究 学外実地研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	平塚貴晶 (39) <平成30年4月> 博士(英語教育学)
		英語学習論Ⅱ メディアの英語 英語科教育法C 英語科教育法D 言語コミュニケーション概論Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	三原穂 (45) <平成30年4月> 博士(ヨーロッパ語系文学)
		リーディング ルネサンス文学 17・18世紀イギリス文学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	酒井アルベルト清 (42) <平成30年4月> 博士(学術)
		スペイン語オーラル・コミュニケーションⅠ スペイン語オーラル・コミュニケーションⅡ スペイン語ライティングⅡ スペイン語文化演習Ⅰ スペイン語学研究 スペイン社会研究 スペイン語文学史 スペイン語表現法 ヨーロッパ文化論 スペイン語文化演習Ⅱ スペイン語アドヴァンス リーディングⅠ スペイン語アドヴァンス リーディングⅡ EU研究 学外実地研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	酒井アルベルト清 (43) <平成30年4月> 博士(学術)
		スペイン語オーラル・コミュニケーションⅠ スペイン語オーラル・コミュニケーションⅡ スペイン語ライティングⅡ スペイン語文化演習Ⅰ スペイン社会研究 スペイン語表現法 ヨーロッパ文化論 スペイン語文化演習Ⅱ EU研究 学外実地研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	宮國 薫子 (54) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		観光情報論 まちづくり地域興し論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 眞司 (50) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (35) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎演習 経済史入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	羽田麻美 (37) <平成30年4月> 博士(地理学)
		基礎演習 地理総合 人の移動とグローバル社会 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地形学 水文学 水文環境学 自然地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 自然地理学実践研究 自然地理学概論 地理空間分析Ⅰ(GIS) 地理空間分析Ⅱ(GIS) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 自然地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	宮國 薫子 (55) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		観光情報論 まちづくり地域興し論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 眞司 (51) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 沖縄産業入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (36) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済史入門 西洋経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	羽田麻美 (38) <平成30年4月> 博士(地理学)
		地理総合 人の移動とグローバル社会 地域文化科学リテラシー 地理学実験Ⅰ 地理学実験Ⅱ 地理学実験Ⅲ 地理学実験Ⅳ 地形学 水文環境学 自然地理学研究 自然遺産と博物館 文化財と博物館 自然地理学実践研究 自然地理学概論 地理空間情報学 地理空間分析Ⅰ(GIS) 地理空間分析Ⅱ(GIS) 卒業研究 地域文化科学フィールドワークⅠ 地域文化科学フィールドワークⅡ 自然地理学とフィールド 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	宮國 薫子 (56) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		基礎演習 観光情報論 まちづくり地域興し論 Introduction to Global Business 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 眞司 (52) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (37) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済史入門 西洋経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (37) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		ドイツ語文法Ⅰ ドイツ語文法Ⅱ ドイツ語リーディングⅠ ドイツ語リーディングⅡ ドイツ語学研究 学外実地研修 言語科学入門 アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 異文化実地研修B 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (38) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		ドイツ語文法Ⅰ ドイツ語文法Ⅱ ドイツ語リーディングⅠ ドイツ語リーディングⅡ ドイツ語学研究 学外実地研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	講師	石川 徹 (28) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		数字で学ぶビジネス 簿記入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福地恭子 (43) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		異文化実地研修B スペイン語リーディングⅠ スペイン語リーディングⅡ スペイン語文法Ⅰ スペイン文化研究Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (39) ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		ドイツ語文法Ⅰ ドイツ語文法Ⅱ ドイツ語リーディングⅠ ドイツ語リーディングⅡ ドイツ語学研究 学外実地研修 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	講師	石川 徹 (29) ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		数字で学ぶビジネス 会計学 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福地恭子 (44) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		基礎演習 異文化実地研修B スペイン語リーディングⅠ スペイン語リーディングⅡ スペイン語文法Ⅰ スペイン文化研究Ⅰ スペイン語アドヴァンス リーディングⅡ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	講師	長堂まどか (38) ＜平成31年4月＞ 博士(英語学)
		基礎演習 スペイン語リーディングⅠ スペイン語リーディングⅡ スペイン文化研究Ⅰ イギリス文学研究Ⅱ 17・18世紀イギリス文学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

## 【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	背戸博史 (49) <平成30年4月>
		生涯学習概論
兼担	教授	Maclean George Robert (51) <平成30年4月>
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション 異文化実地研修A
兼担	教授	Adam Murray (42) <平成30年4月>
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション
兼担	准教授	柴田聡史 (33) <平成30年4月>
		生涯学習概論

## 【平成30年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	背戸博史 (50) <平成30年4月>
		生涯学習概論
兼担	教授	Maclean George Robert (52) <平成30年4月>
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション 異文化実地研修A
兼担	教授	Adam Murray (43) <平成30年4月>
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション
兼担	教授	平良勝明 (62) <平成30年4月>
		ルネサンス文学 17・18世紀イギリス文学 ロマン派文学
兼担	准教授	柴田聡史 (34) <平成30年4月>
		生涯学習概論

## 【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	金藤多美子 (53) <平成31年4月> 修士(英語教育学)
		英語学習論Ⅱ 英語科教育法B 英語科教育法C 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
兼担	教授	背戸博史 (51) <平成30年4月>
		生涯学習概論
兼担	教授	Maclean George Robert (53) <平成30年4月>
		ライティング オーラルコミュニケーション 異文化実地研修A
兼担	教授	Adam Murray (44) <平成30年4月>
		ライティング オーラルコミュニケーション
兼担	教授	平良勝明 (63) <平成30年4月>
		ルネサンス文学 17・18世紀イギリス文学 ロマン派文学
兼担	准教授	柴田聡史 (35) <平成30年4月>
		生涯学習概論
兼担	准教授	小林正臣 (47) <平成31年4月>
		リーディング
兼担	准教授	深澤真 (54) <平成31年4月>
		英語科教育法B

## 【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	特命准教授	宮里大八 (43) ＜平成30年4月＞
		サービス産業基礎概論
兼任	特任准教授	Kevin Michael Watson (45) ＜平成30年4月＞
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション
兼任	特任講師	Franke Claus Friedrich (58) ＜平成30年4月＞
		ドイツ語トレーニング I ドイツ社会研究 異文化実地研修B ドイツ語ライティング I ドイツ語ライティング II ドイツ語表現法 ドイツ語文学史 ドイツ語アドヴァンス トリーディングI ドイツ語アドヴァンス トリーディングII
兼任	講師	渡真利聖子 (38) ＜平成30年4月＞
		日本語演習I 日本語演習II
兼任	講師	上地恵龍 (69) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム英語・基礎 ツーリズム英語・応用 観光地域デザイン海外研 修
兼任	講師	中根 佳 (35) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム・ビジネス英 語・基礎 ツーリズム・ビジネス英 語・応用
兼任	講師	川木アリス (66) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム中国語・基礎 ツーリズム中国語・応用

## 【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	特命准教授	宮里大八 (44) ＜平成30年4月＞
		サービス産業基礎概論
兼任	特任准教授	Kevin Michael Watson (46) ＜平成30年4月＞
		リーディング ライティング オーラルコミュニケーション
兼任	特任講師	Franke Claus Friedrich (59) ＜平成30年4月＞
		ドイツ語トレーニング I ドイツ社会研究 異文化実地研修B ドイツ語ライティング I ドイツ語ライティング II ドイツ語表現法 ドイツ語文学史 ドイツ語アドヴァンス トリーディングI ドイツ語アドヴァンス トリーディングII
兼任	講師	渡真利聖子 (39) ＜平成30年4月＞
		日本語演習I 日本語演習II
兼任	講師	上地恵龍 (70) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム英語・基礎 ツーリズム英語・応用 観光地域デザイン海外研 修
兼任	講師	中根 佳 (36) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム・ビジネス英 語・基礎 ツーリズム・ビジネス英 語・応用
兼任	講師	川木アリス (67) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム中国語・基礎 ツーリズム中国語・応用

## 【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	特命准教授	宮里大八 (45) ＜平成30年4月＞
		サービス産業基礎概論
兼任	特任講師	Franke Claus Friedrich (60) ＜平成30年4月＞
		ドイツ語トレーニング I ドイツ社会研究 異文化実地研修B ドイツ語ライティング I ドイツ語ライティング II ドイツ語表現法 ドイツ語文学史 ドイツ語アドヴァンス トリーディングI ドイツ語アドヴァンス トリーディングII
兼任	講師	渡真利聖子 (40) ＜平成30年4月＞
		日本語演習I 日本語演習II
兼任	講師	上地恵龍 (71) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム英語・基礎 ツーリズム英語・応用 観光地域デザイン海外研 修
兼任	講師	中根 佳 (37) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム・ビジネス英 語・基礎 ツーリズム・ビジネス英 語・応用
兼任	講師	川木アリス (68) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム中国語・基礎 ツーリズム中国語・応用

## 【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	金 永秀 (60) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム韓国語・基礎 ツーリズム韓国語・応用
兼任	講師	Russei Uyeno (49) ＜平成30年4月＞
		Tourism Development
兼任	講師	高橋伸佳 (48) ＜平成30年4月＞
		メディカルツーリズム論
兼任	講師	親川修 (54) ＜平成30年4月＞
		バリアフリー観光論
兼任	講師	加藤淳一 (41) ＜平成30年4月＞
		海洋レジャー産業論
兼任	講師	屋嘉比 政樹 (35) ＜平成30年4月＞
		応用簿記論
兼任	講師	上江洲 由正 (67) ＜平成30年4月＞
		簿記論演習 財務会計論演習
兼任	講師	渡久地 啓 (49) ＜平成30年4月＞
		実践経済学 産業組織論
兼任	講師	濱口寿夫 (57) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論
兼任	講師	翁長直樹 (66) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論

## 【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	金 永秀 (61) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム韓国語・基礎 ツーリズム韓国語・応用
兼任	講師	Russei Uyeno (50) ＜平成30年4月＞
		Tourism Development
兼任	講師	高橋伸佳 (49) ＜平成30年4月＞
		メディカルツーリズム論
兼任	講師	親川修 (55) ＜平成30年4月＞
兼任	講師	加藤淳一 (42) ＜平成30年4月＞
		海洋レジャー産業論
兼任	講師	屋嘉比 政樹 (36) ＜平成30年4月＞
		応用簿記論
兼任	講師	上江洲 由正 (68) ＜平成30年4月＞
		簿記論演習 財務会計論演習
兼任	講師	渡久地 啓 (50) ＜平成30年4月＞
兼任	講師	濱口寿夫 (58) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論
兼任	講師	翁長直樹 (67) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論

## 【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	金 永秀 (62) ＜平成30年4月＞
		ツーリズム韓国語・基礎 ツーリズム韓国語・応用
兼任	講師	Russei Uyeno (51) ＜平成30年4月＞
		Tourism Development
兼任	講師	高橋伸佳 (50) ＜平成30年4月＞
		メディカルツーリズム論
兼任	講師	
兼任	講師	
兼任	講師	屋嘉比 政樹 (37) ＜平成30年4月＞
		応用簿記論
兼任	講師	上江洲 由正 (69) ＜平成30年4月＞
		簿記論演習 財務会計論演習
兼任	講師	
兼任	講師	濱口寿夫 (59) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論
兼任	講師	翁長直樹 (68) ＜平成30年4月＞
		博物館経営論 博物館展示論

## 【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	髙原健二 (61) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館教育論
兼任	講師	仲里 健 (48) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	崎原恭子 (37) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	平川信幸 (40) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館情報・メディア論
兼任	講師	萩尾俊章 (59) ＜平成30年4月＞
		博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習 I
兼任	講師	島袋洋 (62) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	島袋春美 (63) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	山里晃平 (37) ＜平成30年4月＞
		学外実地研修 メディアの英語
兼任	講師	島袋美智子 (59) ＜平成30年4月＞
		メディアの英語

## 【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	髙原健二 (62) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館教育論
兼任	講師	仲里 健 (49) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	崎原恭子 (38) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	平川信幸 (41) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館情報・メディア論
兼任	講師	萩尾俊章 (60) ＜平成30年4月＞
		博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習 I
兼任	講師	島袋洋 (63) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	島袋春美 (64) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	山里晃平 (38) ＜平成30年4月＞
		学外実地研修 メディアの英語
兼任	講師	島袋美智子 (60) ＜平成30年4月＞
		メディアの英語

## 【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	髙原健二 (63) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館教育論
兼任	講師	仲里 健 (50) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	崎原恭子 (39) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論
兼任	講師	平川信幸 (42) ＜平成30年4月＞
		博物館資料論 博物館情報・メディア論
兼任	講師	萩尾俊章 (61) ＜平成30年4月＞
		博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習 I
兼任	講師	島袋洋 (64) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	島袋春美 (65) ＜平成30年4月＞
		沖縄考古学論
兼任	講師	山里晃平 (39) ＜平成30年4月＞
		学外実地研修 メディアの英語
兼任	講師	島袋美智子 (61) ＜平成30年4月＞
		メディアの英語

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	講師	吉田兼次 (66) <平成31年4月>  ルネサンス文学

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。



(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・平塚貴晶准教授、他大学への転出のため就任辞退。平成30年10月から専任教員採用予定で審査中
- ・三原穂准教授、他大学への転出のため就任辞退。平成31年4月から専任教員採用予定で公募手続中
- ・藤田陽子教授、学内他部署に配置換えのため専任教授から兼任教授に変更。
- ・准教授から教授に昇任（桑原和典、岩橋培樹、杉田勝弘、廣瀬孝、島袋盛世、鈴木正士）
- ・講師から准教授に昇任（宮國薫子）
- ・准教授就任（羽田麻美）
- ・講師就任（福地恭子、石川徹）
- ・担当計画の変更により、兼任教授就任（平良勝明）
- ・渡久地啓兼任講師から、藤田陽子兼任教授に変更
- ・親川修兼任講師から、荒川雅志教授に変更

【令和元年度】

- ・定年退職（町田宗博教授、渡久地健准教授）
- ・講師就任（長堂まどか、金藤多美子）
- ・担当計画の変更により、兼任准教授就任（小林正臣、深澤真）
- ・担当計画の変更により、兼任特任准教授就任（Kevin Michael Watson）
- ・担当計画の変更により、兼任講師就任（親川修、加藤淳一、渡久地啓）
- ・担当計画の変更により、兼任講師就任（吉田兼次）

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **限可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
18 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
44	32	4	0	80	47	26	7	0	80
(48)	(27)	(5)	0	(80)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
47	26	7	0	80	44	32	4	0	80
[ 3 ]	[ Δ 6 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、**

**完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入

し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{80}{80} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	平塚貴晶	選択	英語学習論Ⅱ	①	他大学への転出のため辞任（30）			
			選択	メディアの英語	①				
			選択	英語科教育法C	①				
			選択	英語科教育法D	①				
			選択	言語コミュニケーション概論Ⅱ	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅰ	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅱ	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅲ	①				
2	准教授	三原穂	必修	地域・国際実践力演習Ⅳ	①	他大学への転出のため辞任（30）			
			必修	卒業研究	①				
			選択	17・18世紀イギリス文学	①				
			選択	ルネサンス文学	①				
			選択	リーディング	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅰ	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅱ	①				
			必修	地域・国際実践力演習Ⅲ	①				
合計（D）			後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	8 科目	選択	8 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	18 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
		該当なし							
合計（F）			後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
2	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	18	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{80} = \boxed{2.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	町田 宗博	選択	地理総合	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	地域文化科学リテラシー	①					
			選択	地理学実験Ⅰ	①					
			選択	地理学実験Ⅱ	①					
			選択	地理学実験Ⅲ	①					
			選択	地理学実験Ⅳ	①					
			選択	地理空間情報学	①					
			選択	島嶼地理学	①					
			選択	文化地理学	①					
			選択	地誌学研究	①					
			選択	自然遺産と博物館	①					
			選択	文化財と博物館	①					
			選択	地誌学実践研究	①					
			必修	卒業研究	①					
			必修	地域文化科学フィールドⅠ	①					
			必修	地域文化科学フィールドⅡ	①					
2	准教授	渡久地 健	選択	地理総合	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	地域文化科学リテラシー	①					
			選択	地理学実験Ⅰ	①					
			選択	地理学実験Ⅱ	①					
			選択	地理学実験Ⅲ	①					
			選択	地理学実験Ⅳ	①					
			選択	島嶼地理学	①					
			選択	文化地理学	①					
			選択	地誌学研究	①					
			選択	自然遺産と博物館	①					
			選択	文化財と博物館	①					
			選択	地誌学実践研究	①					
			必修	卒業研究	①					
			必修	地域文化科学フィールドⅠ	①					
			必修	地域文化科学フィールドⅡ	①					
			必修	地誌学とフィールド	①					
必修	地域・国際実践力演習Ⅰ	①								
必修	地域・国際実践力演習Ⅱ	①								
必修	地域・国際実践力演習Ⅲ	①								
必修	地域・国際実践力演習Ⅳ	①								
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
2	人	必修	16	科目	必修	16	科目	必修	0	科目
		選択	25	科目	選択	25	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	41	科目	計	41	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li><li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li><li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li></ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平塚准教授及び三原准教授が担当する予定であった科目の実施前の辞任であり、時間割編成にも支障をきたすことは無く、特に訂正等で学生へ周知する必要も無かった。担当予定であった科目については、現専任教員間で担当計画を見直し実施するため、学生の履修等への影響はない。(30)
町田宗博教授及び渡久地健准教授が担当していた科目は、現専任教員間にて担当が可能であり、定年退職ということで事前に担当教員間にて調整可能だったため時間割編成にも支障をきたすことは無く、特に訂正等で学生へ周知する必要も無かった。(元)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (29年8月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。





## 7 その他全般的事項

<国際地域創造学部 国際地域創造学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数	① 変更無し
② 施設・設備	② 変更無し

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 琉球大学国際地域創造学部教育委員会規程 (設置) 第1条 琉球大学国際地域創造学部の教育課程の編成、大学教育の改善等について審議するとともに、全学教育委員会と連携し、共通教育等の円滑な運営を図るため、琉球大学国際地域創造学部教育委員会（以下「委員会」という。）を置く。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 開催状況については、各プログラムから選出された2, 3名をもって組織され、副学部長が必要に応じて召集し、その議長となる。本委員会は、FD活動にも取り組んでおり、本学部教員全員を対象とするFDを開催予定としている。</p> <p>c 委員会の審議事項等 (1)教育課程の編成及び改善に関すること (2)教育の自己点検・評価及び改善等に関すること (3)学部教育に係る教育方法等の改善（FD）に関すること (4)シラバスに関すること (5)学生による授業評価に関すること (6)共通教育等に係る授業科目の提供等に関すること (7)その他教育に関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・ 授業方法について研究会等を予定。 ・ 新任教員のための研修会（「琉球大学新任研修」全学にて4月に実施）</p> <p>b 実施方法 教授会及び各プログラム内にて実施</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 教授会開催に併せて実施</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 該当なし</p>
--

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成30年度入学者に対しては前期及び後期で実施済。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員は集計結果と自由記述の内容を検討し、報告書に必要事項を記入し学部長へ提出する。

授業改善に役立てることのみの目的から、集計結果及び報告書は学部長が保管・管理し、教員や

学生へは公開していない。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)

該当なし

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

グローバルとローカルを併せ持つ視野によって地域社会における現代的課題の解決や国内外の産業・文化の振興に寄与できる人材を育成するため法文学部の4専攻、観光産業科学部の2学科の組織を再編して1学科5プログラムの改組をH30年4月に予定どおりに行った。改組後のH30年度及びH31年度入試も大きな問題もなく順調に推移し、定員を満たしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・未定

###### b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行する予定
- ・大学ホームページ上に公開予定

##### ③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の評価を受審済み。次回受審年度については検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (  有 ・  無 )

b 公表有の場合の公表（予定）時期 ( 令和元年 9月 )

b 公表無の場合の特段の理由 ( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 琉球大学

## (2) 大学名

琉球大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒903-0213  
 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オオシロ ハジメ) 大城 肇 (平成25年4月1日)	(ニシダ ムツミ) 西田 睦 (平成31年4月1日)	平成31年3月31日付けで大城肇学長が任期満了により退任し、平成31年4月1日付けで西田睦学長が就任(元)
学部長	(イシハラ マサヒデ) 石原 昌英 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際地域創造学部 国際地域創造学科 学士（経営学） 学士（経済学） 学士（人文学）	経済学関係  文学関係	4年	80人	3年次 12人	344人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	80 ( ) [ - ]	-	80 ( ) [ - ]	-	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	1.00 倍	- 倍	
志願者数	495 ( ) [ - ]	( ) [ - ]	532 ( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
受験者数	378 ( ) [ - ]	( ) [ - ]	397 ( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
合格者数	85 ( ) [ - ]	( ) [ - ]	82 ( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
B 入学者数	81 ( ) [ - ]	( ) [ - ]	80 ( ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	81 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	84 [ - ] (4)	- [ - ] ( - )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	
2年次	/		75 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	[ ] [ ] ( )	
3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
計	81 [ - ] ( - )		159 [ - ] (4)		[ ] ( )		[ ] ( )		[ ] ( )		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	81人	2人	平成30年度	2人	0人	他の教育機関への転学(2人)
令和元年度	159人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
令和 年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和 年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和 年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
合計		2人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{81} = \boxed{2.46} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{159} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。



2 授業科目の概要

<共通教育科目>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4	2								兼2
	人間と世界	1・2・3・4	2								兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4	2								兼1
	思考の論理	1・2・3・4	2								兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4	2								兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4	2								兼1
	生き方の探究	1・2・3・4	2								兼1
	人間と倫理	1・2・3・4	2								兼1
	環境の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	心の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	心の科学	1・2・3・4	2								兼1
	人間関係論	1・2・3・4	2								兼1
	心の実験室	1・2・3・4	2								兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4	2								兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4	2								兼1
	生命倫理	1・2・3・4	2								兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	人間と宗教	1・2・3・4	2								兼1
	人間観と教育	1・2・3・4	2								兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4	2								兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4	2								兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4	2								兼1
	小説の社会学	1・2・3・4	2								兼1
	ことばの生態	1・2・3・4	2								兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4	2								兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4	2								兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4	2								兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4	2								兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4	2								兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	考古学入門	1・2・3・4	2								兼1
	宗教と世界	1・2・3・4	2								兼1
	音楽の世界	1・2・3・4	2								兼1
	美術の世界	1・2・3・4	2								兼1
オーケストラの楽しみ	1・2・3・4	2								兼1	
コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4	2								兼1	
楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4	2								兼1	
楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4	2								兼1	
ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4	2								兼1	
美術って何？	1・2・3・4	2								兼1	
美術と社会	1・2・3・4	2								兼1	
色彩の世界	1・2・3・4	2								兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4	2								兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4	2								兼1	
日本語研究入門	1・2・3・4	2								兼1	
人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
教養領域	法と社会	1・2・3・4	2								兼1
	憲法概論	1・2・3・4	2								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4	2								兼1
	日本の政治	1・2・3・4	2								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4	2								兼1
	地域と生活	1・2・3・4	2								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4	2								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4	2								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4	2								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4	2								兼2
	人間と世界	1・2・3・4	2								兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4	2								兼1
	思考の論理	1・2・3・4	2								兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4	2								兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4	2								兼1
	生き方の探究	1・2・3・4	2								兼1
	人間と倫理	1・2・3・4	2								兼1
	環境の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	心の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	心の科学	1・2・3・4	2								兼1
	人間関係論	1・2・3・4	2								兼1
	心の実験室	1・2・3・4	2								兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4	2								兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4	2								兼1
	生命倫理	1・2・3・4	2								兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4	2								兼1
	人間と宗教	1・2・3・4	2								兼1
	人間観と教育	1・2・3・4	2								兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4	2								兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4	2								兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4	2								兼1
	小説の社会学	1・2・3・4	2								兼1
	ことばの生態	1・2・3・4	2								兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4	2								兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4	2								兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4	2								兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4	2								兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4	2								兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4	2								兼1
	考古学入門	1・2・3・4	2								兼1
	宗教と世界	1・2・3・4	2								兼1
	音楽の世界	1・2・3・4	2								兼1
	美術の世界	1・2・3・4	2								兼1
オーケストラの楽しみ	1・2・3・4	2								兼1	
コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4	2								兼1	
楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4	2								兼1	
楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4	2								兼1	
ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4	2								兼1	
美術って何？	1・2・3・4	2								兼1	
美術と社会	1・2・3・4	2								兼1	
色彩の世界	1・2・3・4	2								兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4	2								兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4	2								兼1	
日本語研究入門	1・2・3・4	2								兼1	
人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
教養領域	法と社会	1・2・3・4	2								兼1
	憲法概論	1・2・3・4	2								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4	2								兼1
	日本の政治	1・2・3・4	2								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4	2								兼1
	地域と生活	1・2・3・4	2								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4	2								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4	2								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4	2								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4	2								兼1

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	情報メディアと創造性	1・2・3・4	2								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4	2								兼1
	大学教育論	1・2・3・4	2								兼1
	教育政策史	1・2・3・4	2								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4	2								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4	2								兼1
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	自然系科目	大気の科学	1・2・3・4	2							
地球の科学		1・2・3・4	2								兼1
海洋の科学		1・2・3・4	2								兼1
宇宙の科学		1・2・3・4	2								兼1
科学の光と影		1・2・3・4	2								兼1
統計と社会		1・2・3・4	2								兼1
数理の構造		1・2・3・4	2								兼1
数の文化		1・2・3・4	2								兼1
時間と空間		1・2・3・4	2								兼1
人間と物理学		1・2・3・4	2								兼1
生活の化学		1・2・3・4	2								兼1
分子の世界		1・2・3・4	2								兼1
生物の生活		1・2・3・4	2								兼1
生命の科学		1・2・3・4	2								兼1
バースの世界		1・2・3・4	2								兼1
都市環境と計画		1・2・3・4	2								兼1
ランドスケープ論		1・2・3・4	2								兼1
環境デザイン論		1・2・3・4	2								兼1
地球環境と科学技術		1・2・3・4	2								兼1
天体観測を通して学ぶ宇宙		1・2・3・4	2								兼1
自然環境と土木工学	1・2・3・4	2								兼1	
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2								兼64
一般総合科目	脳の発達と人間	1・2・3・4	2								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	現代青年の心とその病理	1・2・3・4	2								兼1
	科学と社会	1・2・3・4	2								兼1
	住まいの科学	1・2・3・4	2								兼1
	環境の保全	1・2・3・4	2								兼1
	環境問題	1・2・3・4	2								兼1
	熱帯の科学	1・2・3・4	2								兼1
	情報科学概論	1・2・3・4	2								兼1
	ヒトの科学と人間の医学	1・2・3・4	2								兼1
	動物実験の基礎	1・2・3・4	2								兼1
	生命科学入門	1・2・3・4	2								兼1
	大学とは何かー大学の自治と大学人の責任を考えるー	1・2・3・4	4								兼1
	先端情報工学概論	1・2・3・4	4								兼1
	死と哲学の知	1・2・3・4	2								兼1
	科学と疑似科学	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア概論	1・2・3・4	2								兼1
	人口と食糧	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア入門	1・2・3・4	2								兼1
	職業と人生	1・2・3・4	2								兼1
	困窮の世界	1・2・3・4	2								兼1
	災害と安全	1・2・3・4	2								兼1
	生活空間のビジョン	1・2・3・4	2								兼1
	地域企業(自治体)お題解決プログラム	1・2・3・4	2								兼1
	若者の雇用環境	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア形成入門	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア体験学習	1・2・3・4	2								兼1
	キャリアと学生生活	1・2・3・4	2								兼1
	環境インターンシップ	1・2・3・4	2								兼1
総合環境学概論	1・2・3・4	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	情報メディアと創造性	1・2・3・4	2								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4	2								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4	2								兼1
	大学教育論	1・2・3・4	2								兼1
	教育政策史	1・2・3・4	2								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4	2								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4	2								兼1
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	自然系科目	大気の科学	1・2・3・4	2							
地球の科学		1・2・3・4	2								兼1
海洋の科学		1・2・3・4	2								兼1
宇宙の科学		1・2・3・4	2								兼1
科学の光と影		1・2・3・4	2								兼1
統計と社会		1・2・3・4	2								兼1
数理の構造		1・2・3・4	2								兼1
数の文化		1・2・3・4	2								兼1
時間と空間		1・2・3・4	2								兼1
人間と物理学		1・2・3・4	2								兼1
生活の化学		1・2・3・4	2								兼1
分子の世界		1・2・3・4	2								兼1
生物の生活		1・2・3・4	2								兼1
生命の科学		1・2・3・4	2								兼1
バースの世界		1・2・3・4	2								兼1
都市環境と計画		1・2・3・4	2								兼1
ランドスケープ論		1・2・3・4	2								兼1
環境デザイン論		1・2・3・4	2								兼1
地球環境と科学技術		1・2・3・4	2								兼1
天体観測を通して学ぶ宇宙		1・2・3・4	2								兼1
自然環境と土木工学	1・2・3・4	2								兼1	
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2								兼64
一般総合科目	脳の発達と人間	1・2・3・4	2								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2								兼1
	アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2								兼1
	現代青年の心とその病理	1・2・3・4	2								兼1
	科学と社会	1・2・3・4	2								兼1
	住まいの科学	1・2・3・4	2								兼1
	環境の保全	1・2・3・4	2								兼1
	環境問題	1・2・3・4	2								兼1
	熱帯の科学	1・2・3・4	2								兼1
	情報科学概論	1・2・3・4	2								兼1
	ヒトの科学と人間の医学	1・2・3・4	2								兼1
	動物実験の基礎	1・2・3・4	2								兼1
	生命科学入門	1・2・3・4	2								兼1
	大学とは何かー大学の自治と大学人の責任を考えるー	1・2・3・4	4								兼1
	先端情報工学概論	1・2・3・4	4								兼1
	死と哲学の知	1・2・3・4	2								兼1
	科学と疑似科学	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア概論	1・2・3・4	2								兼1
	人口と食糧	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア入門	1・2・3・4	2								兼1
	職業と人生	1・2・3・4	2								兼1
	困窮の世界	1・2・3・4	2								兼1
	災害と安全	1・2・3・4	2								兼1
	生活空間のビジョン	1・2・3・4	2								兼1
	地域企業(自治体)お題解決プログラム	1・2・3・4	2								兼1
	若者の雇用環境	1・2・3・4	2								兼1
	キャリア形成入門	1・2・3・4	2								兼1
	ボランティア体験学習	1・2・3・4	2								兼1
	キャリアと学生生活	1・2・3・4	2								兼1
	環境インターンシップ	1・2・3・4	2								兼1
総合環境学概論	1・2・3・4	2								兼1	

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合領域	エンカレッジメント －大学の学びと未来－	1・2・3・4		2								兼1	
	生活習慣病予防および健康増進	1・2・3・4		2								兼1	
	大学で何を学ぶか	1・2・3・4		2								兼1	
	観光への扉～観光学入門	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修A(英語圏)	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修B(中国語圏)	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修C(スペイン語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	海外文化研修D(フランス語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	海外文化研修E(ドイツ語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	環境と文学	1・2・3・4		2								兼1	
	現代アジア論	1・2・3・4		2								兼1	
	女性と社会	1・2・3・4		2								兼1	
	異文化コミュニケーション入門	1・2・3・4		2								兼1	
	キャリアデザインとジェンダー	1・2・3・4		2								兼1	
	地域システム計画論	1・2・3・4		2								兼1	
	情報セキュリティ概論	1・2・3・4		2								兼1	
	環境エネルギー計画	1・2・3・4		2								兼1	
	環境影響評価概論	1・2・3・4		2								兼1	
	海外職場体験	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
	高年次総合科目	現代社会の課題－21世紀への挑戦－	1・2・3・4		2								兼1
		倫理総合討論	1・2・3・4		2								兼1
		地震と防災	1・2・3・4		2								兼1
		大学と産業の振興	1・2・3・4		2								兼1
		総合環境論	1・2・3・4		2								兼1
		キャリアデザイン実践	1・2・3・4		2								兼1
琉大特色科目	平和論	1・2・3・4		2								兼1	
	核の科学	1・2・3・4		2								兼1	
	適応の心理	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の基地と戦跡Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	近代沖縄の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の文学	1・2・3・4		2								兼1	
	地域の科学	1・2・3・4		2								兼1	
	地域文化論	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然保護	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄のサンゴ礁	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球弧の自然誌	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の地理	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の農業・農村と農地水環境	1・2・3・4		2								兼1	
	ことばと文化	1・2・3・4		2								兼1	
	現代の国際関係	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球アジア研究入門	1・2・3・4		2								兼1	
	移民論	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の政治と社会	1・2・3・4		2								兼1	
	三線入門	1・2・3・4		2								兼1	
	うちなーぐちあしび	1・2・3・4		2								兼1	
	亜熱帯－西表の自然	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の学力と教育	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球語入門Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球語入門Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の染めと織り	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の歴史入門	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球学入門	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然と人	1・2・3・4		2								兼1	
	現代沖縄史	1・2・3・4		2								兼1	
	現代沖縄地域論	1・2・3・4		2								兼1	
	地域課題フィールドワーク演習	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1		
琉大特色特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1		
琉大特色特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1		
情報	情報科学演習	1・2・3・4		2								兼1	
	日本語表現法入門	1・2・3・4		2								兼1	
	大学英語	1・2・3・4		4								兼1	
	英語講読演習 中級	1・2・3・4		2								兼1	
	英語講読演習 上級	1・2・3・4		2								兼1	
	英会話演習 中級	1・2・3・4		2								兼1	
	英会話演習 上級	1・2・3・4		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合領域	エンカレッジメント －大学の学びと未来－	1・2・3・4		2								兼1	
	生活習慣病予防および健康増進	1・2・3・4		2								兼1	
	大学で何を学ぶか	1・2・3・4		2								兼1	
	観光への扉～観光学入門	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修A(英語圏)	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修B(中国語圏)	1・2・3・4		2								兼1	
	海外文化研修C(スペイン語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	海外文化研修D(フランス語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	海外文化研修E(ドイツ語圏)	1・2・3・4		4								兼1	
	環境と文学	1・2・3・4		2								兼1	
	現代アジア論	1・2・3・4		2								兼1	
	女性と社会	1・2・3・4		2								兼1	
	異文化コミュニケーション入門	1・2・3・4		2								兼1	
	キャリアデザインとジェンダー	1・2・3・4		2								兼1	
	地域システム計画論	1・2・3・4		2								兼1	
	情報セキュリティ概論	1・2・3・4		2								兼1	
	環境エネルギー計画	1・2・3・4		2								兼1	
	環境影響評価概論	1・2・3・4		2								兼1	
	海外職場体験	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	総合特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
	高年次総合科目	現代社会の課題－21世紀への挑戦－	1・2・3・4		2								兼1
		倫理総合討論	1・2・3・4		2								兼1
		地震と防災	1・2・3・4		2								兼1
		大学と産業の振興	1・2・3・4		2								兼1
		総合環境論	1・2・3・4		2								兼1
		キャリアデザイン実践	1・2・3・4		2								兼1
琉大特色科目	平和論	1・2・3・4		2								兼1	
	核の科学	1・2・3・4		2								兼1	
	適応の心理	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の基地と戦跡Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	近代沖縄の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の文学	1・2・3・4		2								兼1	
	地域の科学	1・2・3・4		2								兼1	
	地域文化論	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然保護	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄のサンゴ礁	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球弧の自然誌	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の地理	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の農業・農村と農地水環境	1・2・3・4		2								兼1	
	ことばと文化	1・2・3・4		2								兼1	
	現代の国際関係	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球アジア研究入門	1・2・3・4		2								兼1	
	移民論	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の政治と社会	1・2・3・4		2								兼1	
	三線入門	1・2・3・4		2								兼1	
	うちなーぐちあしび	1・2・3・4		2								兼1	
	亜熱帯－西表の自然	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の学力と教育	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球語入門Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球語入門Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の染めと織り	1・2・3・4		2								兼1	
	沖縄の歴史入門	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球学入門	1・2・3・4		2								兼1	
	琉球の自然と人	1・2・3・4		2								兼1	
	現代沖縄史	1・2・3・4		2								兼1	
	現代沖縄地域論	1・2・3・4		2								兼1	
	地域課題フィールドワーク演習	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1		
琉大特色特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1		
琉大特色特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1		
情報	情報科学演習	1・2・3・4		2								兼1	
	日本語表現法入門	1・2・3・4		2					</				

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹領域 外国語科目	英作文演習 中級	1・2・3・4	2								兼1
	英作文演習 上級	1・2・3・4	2								兼1
	英語プレゼンテーション演習中級	1・2・3・4	2								兼1
	英語プレゼンテーション演習上級	1・2・3・4	2								兼1
	TOEIC演習	1・2・3・4	2								兼1
	TOEFL演習	1・2・3・4	2								兼1
	英検準1級演習	1・2・3・4	2								兼1
	特定英語課題演習 I	1・2・3・4	2								兼1
	特定英語課題演習 II	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブドイツ語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブドイツ語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブドイツ語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブドイツ語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブフランス語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブフランス語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブフランス語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブフランス語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブスペイン語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブスペイン語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブスペイン語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブスペイン語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	中国語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1
	中国語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1
	中国語中級	1・2・3・4	4								兼1
	中国語講読	1・2・3・4	2								兼1
	中国語演習	1・2・3・4	2								兼1
	中国語上級	1・2・3・4	2								兼1
	中国語特演	1・2・3・4	2								兼1
	中国語会話	1・2・3・4	2								兼1
時事中国語	1・2・3・4	2								兼1	
中国語作文	1・2・3・4	2								兼1	
実践中国語	1・2・3・4	2								兼1	
朝鮮語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語中級	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語講読	1・2・3・4	2								兼1	
朝鮮語演習	1・2・3・4	2								兼1	
インドネシア語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
インドネシア語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4								兼1	
ラテン語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ラテン語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹領域 外国語科目	英作文演習 中級	1・2・3・4	2								兼1
	英作文演習 上級	1・2・3・4	2								兼1
	英語プレゼンテーション演習中級	1・2・3・4	2								兼1
	英語プレゼンテーション演習上級	1・2・3・4	2								兼1
	TOEIC演習	1・2・3・4	2								兼1
	TOEFL演習	1・2・3・4	2								兼1
	英検準1級演習	1・2・3・4	2								兼1
	特定英語課題演習 I	1・2・3・4	2								兼1
	特定英語課題演習 II	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブドイツ語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブドイツ語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブドイツ語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブドイツ語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブフランス語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブフランス語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブフランス語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブフランス語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 III	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門 IV	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門 I	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門 II	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブスペイン語 I	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブスペイン語 II	1・2・3・4	4								兼1
	インテンスブスペイン語 III	1・2・3・4	2								兼1
	インテンスブスペイン語 IV	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	中国語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1
	中国語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1
	中国語中級	1・2・3・4	4								兼1
	中国語講読	1・2・3・4	2								兼1
	中国語演習	1・2・3・4	2								兼1
	中国語上級	1・2・3・4	2								兼1
	中国語特演	1・2・3・4	2								兼1
	中国語会話	1・2・3・4	2								兼1
時事中国語	1・2・3・4	2								兼1	
中国語作文	1・2・3・4	2								兼1	
実践中国語	1・2・3・4	2								兼1	
朝鮮語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語中級	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語講読	1・2・3・4	2								兼1	
朝鮮語演習	1・2・3・4	2								兼1	
インドネシア語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
インドネシア語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎 I	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎 II	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4								兼1	
ラテン語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ラテン語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門 I	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門 II	1・2・3・4	2								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4		2							兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4		2							兼1
日本語・ 日本語・ 日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2							兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2							兼1
日本語ⅡE	1・2・3・4		2							兼1	
ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
	小計(309科目)	—		660							兼375

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4		2							兼1
	ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4		2							兼1
日本語・ 日本語・ 日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2							兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2							兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2							兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2							兼1
日本語ⅡE	1・2・3・4		2							兼1	
ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1							兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1							兼1	
	小計(309科目)	—		660							兼375

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4		2								兼2
	人間と世界	1・2・3・4		2								兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4		2								兼1
	思考の論理	1・2・3・4		2								兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4		2								兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4		2								兼1
	生き方の探究	1・2・3・4		2								兼1
	人間と倫理	1・2・3・4		2								兼1
	環境の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	心の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	心の科学	1・2・3・4		2								兼1
	人間関係論	1・2・3・4		2								兼1
	心の実験室	1・2・3・4		2								兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4		2								兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4		2								兼1
	生命倫理	1・2・3・4		2								兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4		2								兼1
	人間と宗教	1・2・3・4		2								兼1
	人間観と教育	1・2・3・4		2								兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4		2								兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	小説の社会学	1・2・3・4		2								兼1
	ことばの生態	1・2・3・4		2								兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4		2								兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4		2								兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4		2								兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4		2								兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4		2								兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4		2								兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4		2								兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4		2								兼1
	考古学入門	1・2・3・4		2								兼1
	宗教と世界	1・2・3・4		2								兼1
	音楽の世界	1・2・3・4		2								兼1
	美術の世界	1・2・3・4		2								兼1
	オーケストラの楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4		2								兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4		2								兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4		2								兼1
	ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4		2								兼1
美術って何？	1・2・3・4		2								兼1	
美術と社会	1・2・3・4		2								兼1	
色彩の世界	1・2・3・4		2								兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4		2								兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4		2								兼1	
日本語研究入門	1・2・3・4		2								兼1	
人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
教養領域	法と社会	1・2・3・4		2								兼1
	憲法概論	1・2・3・4		2								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4		2								兼1
	日本の政治	1・2・3・4		2								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4		2								兼1
	地域と生活	1・2・3・4		2								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4		2								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4		2								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4		2								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	情報メディアと創造性	1・2・3・4		2								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4		2								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4		2								兼1
	大学教育論	1・2・3・4		2								兼1
	教育政策史	1・2・3・4		2								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4		2								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4		2								兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
	社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1
自然系科目	大気の科学	1・2・3・4		2								兼1
	地球の科学	1・2・3・4		2								兼1
	海洋の科学	1・2・3・4		2								兼1
	宇宙の科学	1・2・3・4		2								兼1
	科学の光と影	1・2・3・4		2								兼1
	統計と社会	1・2・3・4		2								兼1
	数理の構造	1・2・3・4		2								兼1
	数の文化	1・2・3・4		2								兼1
	時間と空間	1・2・3・4		2								兼1
	人間と物理学	1・2・3・4		2								兼1
	生活の化学	1・2・3・4		2								兼1
	分子の世界	1・2・3・4		2								兼1
	生物の生活	1・2・3・4		2								兼1
	生命の科学	1・2・3・4		2								兼1
	パースの世界	1・2・3・4		2								兼1
	都市環境と計画	1・2・3・4		2								兼1
	ランドスケープ論	1・2・3・4		2								兼1
	環境デザイン論	1・2・3・4		2								兼1
	地球環境と科学技術	1・2・3・4		2								兼1
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1・2・3・4		2								兼1
自然環境と土木工学	1・2・3・4		2								兼1	
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4		2								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4		2								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4		2								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4		2								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4		2								兼64
一般総合科目	脳の発達と人間	1・2・3・4		2								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4		2								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4		2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4		2								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4		2								兼1
	アメリカの文化と社会	1・2・3・4		2								兼1
	現代青年の心とその病理	1・2・3・4		2								兼1
	科学と社会	1・2・3・4		2								兼1
	住まいの科学	1・2・3・4		2								兼1
	環境の保全	1・2・3・4		2								兼1
	環境問題	1・2・3・4		2								兼1
	熱帯の科学	1・2・3・4		2								兼1
	情報科学概論	1・2・3・4		2								兼1
	ヒトの科学と人間の医学	1・2・3・4		2								兼1
	動物実験の基礎	1・2・3・4		2								兼1
	生命科学入門	1・2・3・4		2								兼1
	大学とは何かー大学の自治と大学人の責任を考えるー	1・2・3・4		4								兼1
	先端情報工学概論	1・2・3・4		4								兼1
	死と哲学の知	1・2・3・4		2								兼1
	科学と擬似科学	1・2・3・4		2								兼1
	キャリア概論	1・2・3・4		2								兼1
	人口と食糧	1・2・3・4		2								兼1
	ボランティア入門	1・2・3・4		2								兼1
	職業と人生	1・2・3・4		2								兼1
	囲碁の世界	1・2・3・4		2								兼1
	災害と安全	1・2・3・4		2								兼1
	生活空間のビジョン	1・2・3・4		2								兼1
	地域企業(自治体)お題解決プログラム	1・2・3・4		2								兼1
	若者の雇用環境	1・2・3・4		2								兼1
	キャリア形成入門	1・2・3・4		2								兼1
	ボランティア体験学習	1・2・3・4		2								兼1
	キャリアと学生生活	1・2・3・4		2								兼1
	環境インターンシップ	1・2・3・4		2								兼1
総合環境学概論	1・2・3・4		2								兼1	
エンカレッジメントー大学の学びと未来ー	1・2・3・4		2								兼1	
生活習慣病予防および健康増進	1・2・3・4		2								兼1	
大学で何を学ぶか	1・2・3・4		2								兼1	
観光への扉ー観光学入門	1・2・3・4		2								兼1	
海外文化研修A(英語圏)	1・2・3・4		2								兼1	
海外文化研修B(中国語圏)	1・2・3・4		2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合領域	海外文化研修C(スペイン語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	海外文化研修D(フランス語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	海外文化研修E(ドイツ語圏)	1・2・3・4		4								兼1
	環境と文学	1・2・3・4		2								兼1
	現代アジア論	1・2・3・4		2								兼1
	女性と社会	1・2・3・4		2								兼1
	異文化コミュニケーション入門	1・2・3・4		2								兼1
	キャリアデザインとジェンダー	1・2・3・4		2								兼1
	地域システム計画論	1・2・3・4		2								兼1
	情報セキュリティ概論	1・2・3・4		2								兼1
	環境エネルギー計画	1・2・3・4		2								兼1
	環境影響評価概論	1・2・3・4		2								兼1
	海外職場体験	1・2・3・4		2								兼1
	総合特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
総合特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
総合特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
高年次総合科目	現代社会の課題-21世紀への挑戦-	1・2・3・4		2								兼1
	倫理総合討論	1・2・3・4		2								兼1
	地震と防災	1・2・3・4		2								兼1
	大学と産業の振興	1・2・3・4		2								兼1
	総合環境論	1・2・3・4		2								兼1
	キャリアデザイン実践	1・2・3・4		2								兼1
琉大特色科目	平和論	1・2・3・4		2								兼1
	核の科学	1・2・3・4		2								兼1
	適応の心理	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の基地と戦跡Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1
	近代沖縄の社会と表現	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の文学	1・2・3・4		2								兼1
	地域の科学	1・2・3・4		2								兼1
	地域文化論	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の自然	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の自然保護	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄のサンゴ礁	1・2・3・4		2								兼1
	琉球弧の自然誌	1・2・3・4		2								兼1
	琉球の地理	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の農業・農村と農地水環境	1・2・3・4		2								兼1
	ことばと文化	1・2・3・4		2								兼1
	現代の国際関係	1・2・3・4		2								兼1
	琉球アジア研究入門	1・2・3・4		2								兼1
	移民論	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の政治と社会	1・2・3・4		2								兼1
	三線入門	1・2・3・4		2								兼1
	うちなーぐちあしび	1・2・3・4		2								兼1
	亜熱帯-西表の自然	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の学力と教育	1・2・3・4		2								兼1
	琉球語入門Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1
	琉球語入門Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の染めと織り	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄の歴史入門	1・2・3・4		2								兼1
琉球学入門	1・2・3・4		2								兼1	
琉球の自然と人	1・2・3・4		2								兼1	
現代沖縄史	1・2・3・4		2								兼1	
現代沖縄地域論	1・2・3・4		2								兼1	
地域課題フィールドワーク演習	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅰ	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅱ	1・2・3・4		2								兼1	
琉大特色特別講義Ⅲ	1・2・3・4		2								兼1	
情報	情報科学演習	1・2・3・4		2								兼1
	日本語表現法入門	1・2・3・4		2								兼1
	大学英语	1・2・3・4		4								兼1
	英語講読演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英語講読演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英会話演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英会話演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英作文演習 中級	1・2・3・4		2								兼1
	英作文演習 上級	1・2・3・4		2								兼1
	英語プレゼンテーション演習中級	1・2・3・4		2								兼1
	英語プレゼンテーション演習上級	1・2・3・4		2								兼1
	TOEIC演習	1・2・3・4		2								兼1
	TOEFL演習	1・2・3・4		2								兼1
	英検準1級演習	1・2・3・4		2								兼1



【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹領域 外国語科目	特定英語課題演習Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	特定英語課題演習Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブドイツ語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブドイツ語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブフランス語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブフランス語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブフランス語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブフランス語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語入門Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブスペイン語Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブスペイン語Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
	インテンシブスペイン語Ⅲ	1・2・3・4	2								兼1
	インテンシブスペイン語Ⅳ	1・2・3・4	2								兼1
	スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2								兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
	中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
	中国語中級	1・2・3・4	4								兼1
	中国語講読	1・2・3・4	2								兼1
	中国語演習	1・2・3・4	2								兼1
	中国語上級	1・2・3・4	2								兼1
	中国語特演	1・2・3・4	2								兼1
	中国語会話	1・2・3・4	2								兼1
	時事中国語	1・2・3・4	2								兼1
	中国語作文	1・2・3・4	2								兼1
	実践中国語	1・2・3・4	2								兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1
朝鮮語中級	1・2・3・4	4								兼1	
朝鮮語講読	1・2・3・4	2								兼1	
朝鮮語演習	1・2・3・4	2								兼1	
インドネシア語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1	
インドネシア語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1	
タイ語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4								兼1	
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4								兼1	
ラテン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
ラテン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
ギリシャ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
ロシア語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
サンスクリット語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4	2								兼1	
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4	2								兼1	
日本語ⅠA	1・2・3・4	2								兼1	
日本語ⅠB	1・2・3・4	2								兼1	
日本語ⅠC	1・2・3・4	2								兼1	
日本語ⅡA	1・2・3・4	2								兼1	
日本語ⅡB	1・2・3・4	2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本語・ 日本語・ 日本事情科目	日本語ⅡC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4		2								兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4		2								兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4		2								兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4		2								兼1
	日本語ⅡE	1・2・3・4		2								兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4		1								兼1
	日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4		1								兼1
	小計(309科目)	—		660								

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

2 授業科目の概要

<国際地域創造学部 国際地域創造学科 夜間主コース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	基礎演習	1前	2			2	1				兼1		
		経営学入門	1前	2			1	1						
		経済学概論	1前	2			1							
		メディアの英語	1前	2			1							
		マーケティング入門	1後	2			2							
		社会科学のための統計入門	1後	2				1						
		日本経済入門	1後	2			1							
		実用英語演習Ⅰ	1後	2			1							
		自然地理学概論	2前・後	2			1	1						
		経済地理学	2前・後	2			1							
		考古学Ⅰ	2前・後	2			1							
		社会人類学Ⅰ	2前・後	2			1							
		世界史概論(東洋史)	2前・後	2			1							
		世界史概論(西洋史)	2前・後	2			1	1						
		日本史概論	2前・後	2				1						
		民俗学Ⅰ	2前・後	2			1							
		小計(16科目)	—	2	30	0	16	6						兼1
		経営プログラム専門科目	プログラム別専門科目	基礎科目										
簿記入門	1前			4			1	2	1					
組織行動論	2後・3・4前・後			2			1	1						
経営戦略論	3・4前・後			2			1							
経営組織論	2後・3・4前・後			2			1							
観光情報論	2後・3・4前・後			2				1						
観光マネジメント	2後・3・4前・後			2			1							
コーポレートファイナンス理論編	3・4			2				1						
サプライチェーン・マネジメント	3・4			2			1							
広告論	3・4			2			1							
観光マーケティング論	3・4			2			1							
会計学	2後・3・4前・後			2										
税法基礎	3・4			2			1							
管理会計基礎論	3・4			2				1						
経営プログラム専門科目(応用科目)												兼1		
人的資源管理論	2後・3・4前・後		2			1								
競争戦略論	3・4		2			1								
観光事業論	2後・3・4前・後		2			1								
まちづくり地域興し論	2		2				1							
マーケティング実践研究	2		2			1								
コーポレートファイナンス実践編	3・4前・後		2				1							
物流サービス論	3・4前・後		2			1								
財務会計	3・4前・後		2											
管理会計応用論	3・4前・後		2					1						
インターンシップ	3前		2			1								
サービスマネジメント論	2後・3・4前・後		2			1								
キャリア開発演習	2後		2			1								
卒業研究	4後		2			7	3	2						
小計(26科目)	—	4	50	0	7	3	2				兼2			
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			7	3	2						
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			7	3	2						
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			7	3	2						
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			7	3	2						
	小計(4科目)	—	8	0	0	7	3	2						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	基礎演習	1前	2			1	2				兼1兼2
		経営学入門	1前	2			1	1				
		経済学概論	1前	2			1					
		メディアの英語	1前	2			1					
		マーケティング入門	1後	2			2					
		社会科学のための統計入門	1後	2				1				
		日本経済入門	1後	2			1					
		実用英語演習Ⅰ	1後	2			1					
		自然地理学概論	2前・後	2			1	1				
		経済地理学	2前・後	2			1					
		考古学Ⅰ	2前・後	2			1					
		社会人類学Ⅰ	2前・後	2			1					
		世界史概論(東洋史)	2前・後	2			1					
		世界史概論(西洋史)	2前・後	2			1	1				
		日本史概論	2前・後	2				1				
		民俗学Ⅰ	2前・後	2			1					
		社会科学のためのゲーム論入門	1後	2				1				
		小計(17科目)	—	2	32	0	12	8				
経営プログラム専門科目	プログラム別専門科目	基礎科目										兼1
		簿記入門	1前	4			1	2	1			
		組織行動論	2後・3・4前・後	2			1	1				
		経営戦略論	3・4前・後	2			1					
		経営組織論	2後・3・4前・後	2			1					
		観光情報論	2後・3・4前・後	2				1				
		観光マネジメント	2後・3・4前・後	2			1					
		コーポレートファイナンス理論編	3・4	2				1				
		サプライチェーン・マネジメント	3・4	2			1					
		広告論	3・4	2			1					
		観光マーケティング論	3・4	2			1					
		会計学	2後・3・4前・後	2						1	1	
		税法基礎	3・4	2			1					
		管理会計基礎論	3・4	2				1			1	
	経営プログラム専門科目(応用科目)											兼1
	人的資源管理論	2後・3・4前・後	2			1						
	競争戦略論	3・4	2			1						
	観光事業論	2後・3・4前・後	2			1						
	まちづくり地域興し論	2	2				1					
	マーケティング実践研究	2	2			1						
	コーポレートファイナンス実践編	3・4前・後	2				1					
	物流サービス論	3・4前・後	2			1						
	財務会計	3・4前・後	2							1		
	管理会計応用論	3・4前・後	2							1		
	インターンシップ	3前	2			1						
	サービスマネジメント論	2後・3・4前・後	2			1						
	キャリア開発演習	2後	2			1				3	2	
	卒業研究	4後	2			8	3	2				
小計(26科目)	—	4	50	0	8	3	2				兼2	
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			8	3	2				
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			8	3	2				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	3	2				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	3	2				
	小計(4科目)	—	8	0	0	8	3	2				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
経済学プログラム専門科目	基礎科目	地域経済入門	1・2前	2							兼1
		国際経済入門	1・2前	2		1					
		経済史入門	1・2前	2			1				
		社会政策入門	1・2前	2		1					
		沖縄経済入門	1・2前・後	2		1					
		基礎統計学	2前	2			1				
		経済数学（基礎）	2①	2		1					
		経済数学（応用）	2②	2		1					
		ミクロ経済学（基礎）	2③	2			1				
		ミクロ経済学（応用）	2④	2			1				
		マクロ経済学（基礎）	2③	2			1				
		マクロ経済学（応用）	2④	2			1				
		日本経済史	2後・3前・後	2			1				
		西洋経済史	2後・3前・後	2			1				
		経済政策論	2後・3前・後	2			1				
		財政学	2後・3前・後	2		1					
		金融論	2後・3前・後	2			1				
		計量経済学	2後・3前・後	2		1					
		国際経済学	2後・3前・後	2		1					
		ゲーム理論	2後・3前・後	2			1				
	環境経済学	2後・3前・後	2		1						
	労働経済学	2後・3前・後	2		1						
	公共経済学	2後・3前・後	2			1					
	開発経済学	2後・3前・後	2			1					
	社会政策論	2後・3前・後	2		1						
	法と経済学	2後・3前・後	2		1						
	情報処理実習	2後・3前・後	2		1						
	応用科目	地域政策論	3・4前・後	2			1				兼1
		都市経済学	3・4前・後	2		1					
		ファイナンス理論	3・4前・後	2			1				
		応用統計学	3・4前・後	2			1				
		応用計量経済学	3・4前・後	2		1					
		社会経済史	3・4前・後	2			1				
国際マクロ経済学		3・4前・後	2		1						
島嶼経済学		3・4前・後	2		1						
教育経済学		3・4前・後	2		1						
地方財政論		3・4前・後	2			1					
アジア経済論		3・4前・後	2			1					
応用金融論		3・4前・後	2		1						
卒業研究		4後	2		8	7					
小計（40科目）	—	—	2	78	0	8	7			兼1	
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			8	7			兼1	
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			8	7				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	7				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	7				
	小計（4科目）	—	—	8	0	0	8	7			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
経済学プログラム専門科目	基礎科目	地域経済入門	1・2前	2			1				兼1
		国際経済入門	1・2前	2			1				
		経済史入門	1・2前	2				1			
		社会政策入門	1・2前	2			1				
		沖縄経済入門	1・2前・後	2			1				
		基礎統計学	2前	2				1			
		経済数学（基礎）	2①	2			1				
		経済数学（応用）	2②	2			1				
		ミクロ経済学（基礎）	2③	2				1			
		ミクロ経済学（応用）	2④	2				1			
		マクロ経済学（基礎）	2③	2				1			
		マクロ経済学（応用）	2④	2				1			
		日本経済史	2後・3前・後	2				1			
		西洋経済史	2後・3前・後	2					1		
		経済政策論	2後・3前・後	2				1			
		財政学	2後・3前・後	2			1				
		金融論	2後・3前・後	2				1			
		計量経済学	2後・3前・後	2			1				
		国際経済学	2後・3前・後	2			1				
		ゲーム理論	2後・3前・後	2					1		
	環境経済学	2後・3前・後	2					1			
	労働経済学	2後・3前・後	2					1			
	公共経済学	2後・3前・後	2					1			
	開発経済学	2後・3前・後	2					1			
	社会政策論	2後・3前・後	2			1					
	法と経済学	2後・3前・後	2			1					
	情報処理実習	2後・3前・後	2			1					
	応用科目	地域政策論	3・4前・後	2				1			兼1
		都市経済学	3・4前・後	2			1				
		ファイナンス理論	3・4前・後	2				1			
		応用統計学	3・4前・後	2				1			
		応用計量経済学	3・4前・後	2			1				
		社会経済史	3・4前・後	2					1		
国際マクロ経済学		3・4前・後	2			1					
島嶼経済学		3・4前・後	2			1					
教育経済学		3・4前・後	2				1				
地方財政論		3・4前・後	2					1			
アジア経済論		3・4前・後	2					1			
応用金融論		3・4前・後	2					1			
協同組合・協同労働論		2・3前・後	2						1		
卒業研究	4後	2		8	7						
小計（41科目）	—	—	2	80	0	8	7	1		兼1	
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			8	7			兼1	
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			8	7				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	7				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	7				
	小計（4科目）	—	—	8	0	0	8	7			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
国際言語文化プログラム別専門科目	基礎科目	実用英語演習Ⅱ	1・2後	2			1					兼2
		リーディングⅠ	2前	2			1					
		英文法演習	1後	2			1					
		英米文学概論	1前	2			1					
		異文化理解	1前	2			1					
		ライティングⅠ	1後	2			1					兼3
		ライティングⅡ	3後	2			1					兼3
		オーラルコミュニケーションⅠ	1後	2			1					兼3
		オーラルコミュニケーションⅡ	2後	2			1					兼3
		上級英語演習	3前	2			1					兼3
		イギリス文学概論	2前	2			1					
		アメリカ文学概論	2後	2			1					
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2			1	1					
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2			1	2					
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーションⅠ	2後	2			1					兼2	
	アカデミックプレゼンテーションⅡ	3後	2			1					兼2	
	応用科目	リーディングⅡ	3前	2			1					
		学外実地研修	3・4前・後		2		1	1				
		アメリカ研究概説	3・4前・後	2					1			
		アメリカ研究演習	2・3・4	2			1		1			
		英語の音声構造	3・4前・後	2			1					
		英語の文構造	3・4前・後	2			1					
		英語学習論Ⅰ	3・4前・後	2			1					
		英語学習論Ⅱ	3・4前・後	2			1					
		英語圏の言語政策と言語権	3・4前・後	2			1					
英語コミュニケーションの多様性		3・4前・後	2			1						
異文化実地研修A		3・4前・後	2			1						
異文化実地研修B		3・4前・後	2			1						
イギリス文学研究Ⅰ		3前	2			1						
イギリス文学研究Ⅱ		3後	2			1						
イギリス文化論		3後	2			2	1					
アメリカ文学研究Ⅰ		3・4	2			1						
アメリカ文学研究Ⅱ		3前	2			1						
アメリカ文学研究Ⅲ		3後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅰ		4前	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅱ		3・4前・後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅲ		3・4前・後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅳ		3・4前・後	2			1						
英語資格試験演習		3・4前・後	2			1						
英語科教育法A		2後	2			1						
英語科教育法B	3前	2			1							
英語科教育法C	3後	2			1							
英語科教育法D	4前	2			1	2						
教職実践演習	4後	2			2							
卒業研究	4後	2			9	8	1					
小計(46科目)	—	40	52	0	10	9	1				兼3	
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			9	8					
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			9	8					
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			9	8					
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			9	8					
	小計(4科目)	—	8	0	0	9	8	1				
合計(140科目)	—	72	210	0	32	20	3				兼7	
卒業要件及び履修方法												
学部共通基盤専門科目24単位以上（専門基盤科目：14単位以上、地域・国際基盤科目：10単位以上）、プログラム専門科目70単位以上（プログラム別専門科目：32単位以上、地域・国際実践力科目：12単位以上）修得し、124単位以上修得すること。												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
国際言語文化プログラム別専門科目	基礎科目	実用英語演習Ⅱ	1・2後	2			1					兼2
		リーディングⅠ	2前	2			1					
		英文法演習	1後	2			1					
		英米文学概論	1前	2			1					
		異文化理解	1前	2			1					
		ライティングⅠ	1後	2			1			1		
		ライティングⅡ	3後	2			1			1		
		オーラルコミュニケーションⅠ	1後	2			1					
		オーラルコミュニケーションⅡ	2後	2			1					
		上級英語演習	3前	2			1					
		イギリス文学概論	2前	2			1					
		アメリカ文学概論	2後	2			1					
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2			1	2					
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2			1	1		1			
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーションⅠ	2後	2			1				1		
	アカデミックプレゼンテーションⅡ	3後	2			1				1		
	応用科目	リーディングⅡ	3前	2			1			1		
		学外実地研修	3・4前・後		2		1	1				
		アメリカ研究概説	3・4前・後	2					1			
		アメリカ研究演習	2・3・4	2			1		1			
		英語の音声構造	3・4前・後	2			1			1		
		英語の文構造	3・4前・後	2			1					
		英語学習論Ⅰ	3・4前・後	2			1				1	
		英語学習論Ⅱ	3・4前・後	2			1				1	
		英語圏の言語政策と言語権	3・4前・後	2			1					
英語コミュニケーションの多様性		3・4前・後	2			1				1		
異文化実地研修A		3・4前・後	2			1				1		
異文化実地研修B		3・4前・後	2			1				1		
イギリス文学研究Ⅰ		3前	2			1						
イギリス文学研究Ⅱ		3後	2			1						
イギリス文化論		3後	2			2	2					
アメリカ文学研究Ⅰ		3・4	2			1						
アメリカ文学研究Ⅱ		3前	2			1						
アメリカ文学研究Ⅲ		3後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅰ		4前	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅱ		3・4前・後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅲ		3・4前・後	2			1						
英米言語文化特殊講義Ⅳ		3・4前・後	2			1						
英語資格試験演習		3・4前・後	2			1						
英語科教育法A		2後	2			1				1		
英語科教育法B	3前	2			1							
英語科教育法C	3後	2			1				1			
英語科教育法D	4前	2			1	2			1			
教職実践演習	4後	2			2			1	1			
卒業研究	4後	2			9	8	1		10	5		
小計(40科目)	—	40	52	0	10	9	1		10	5	0	兼5
地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			10	5					
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			10	5					
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			10	5					
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			10	5					
	小計(4科目)	—	8	0	0	10	5					
合計(142科目)	—	72	214	0	34	19	3		34	19	3	兼8
卒業要件及び履修方法												
学部共通基盤専門科目24単位以上（専門基盤科目：14単位以上、地域・国際基盤科目：10単位以上）、プログラム専門科目70単位以上（プログラム別専門科目：32単位以上、地域・国際実践力科目：12単位以上）修得し、124単位以上修得すること。												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	基礎演習	1前	2			2	1					
		経営学入門	1前				1	1					
		経済学概論	1前				1	1					
		メディアの英語	1前				1	1					
		マーケティング入門	1後				2						
		社会科学のための統計入門	1後						1				
		日本経済入門	1後						1				
		実用英語演習Ⅰ	1後					1					
		自然地理学概論	2前・後					1	1				
		経済地理学	2前・後					1					
		考古学Ⅰ	2前・後					1					
		社会人類学Ⅰ	2前・後					1					
		世界史概論（東洋史）	2前・後					1					
		世界史概論（西洋史）	2前・後					1	1				
日本史概論	2前・後						1						
民俗学Ⅰ	2前・後					1							
小計（16科目）	—	2	0	0	15	7					兼1 兼1		
経営プログラム別専門科目	基礎科目	簿記入門	1前	4			2	1	2				
		組織行動論	2後、3-4前・後	2				1					
		経営戦略論	3-4前・後	2			1						
		経営組織論	2後、3-4前・後	2			1						
		観光情報論	2後、3-4前・後	2				1					
		観光マネジメント	2後、3-4前・後	2			1						
		コーポレートファイナンス理論編	3-4	2			1						
		サプライチェーン・マネジメント論	3-4	2			1						
		広告論	3-4	2			1						
		観光マーケティング論	3-4	2			1						
		会計学	2後、3-4前・後	2					1				
		税法基礎	3-4	2			1						
		管理会計基礎論	3-4	2						1			
	経営プログラム別専門科目（応用科目）	人的資源管理論	2後、3-4前・後	2				1					
		競争戦略論	3-4	2			1						
		観光事業論	2後、3-4前・後	2			1						
		まちづくり地域興し論	2	2				1					
		マーケティング実践研究	2	2			1						
		コーポレートファイナンス実践編	3-4前・後	2			1						
		物流サービス論	3-4前・後	2			1						
		財務会計	3-4前・後	2			1						
		管理会計応用論	3-4前・後	2					1				
		インターンシップ	3前	2			1						
		サービスマネジメント論	2後、3-4前・後	2			1						
		キャリア開発演習	2後	2			1						
		卒業研究	4後	2			8	3	2				
小計（26科目）	—	4	50	0	8	3	2						
地域・国際実践力科目	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			8	3	2					
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			8	3	2					
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			8	3	2					
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			8	3	2					
	小計（4科目）	—	8	0	0	8	3	2					
経済学プログラム別専門科目	基礎科目	地域経済入門	1-2前	2			1						
		国際経済入門	1-2前	2			1						
		経済史入門	1-2前	2				1					
		社会政策入門	1-2前	2			1						
		沖縄経済入門	1-2前・後	2			1						
	基礎統計学	2前	2				1						
	経済数学（基礎）	2①	2			1							
	経済数学（応用）	2②	2			1							
	ミクロ経済学（基礎）	2③	2				1						
	ミクロ経済学（応用）	2④	2				1						
マクロ経済学（基礎）	2③	2				1							
マクロ経済学（応用）	2④	2				1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
国際言語文化プログラム専門科目	基礎科目	日本経済史	2後, 3前・後	2			1					
		西洋経済史	2後, 3前・後	2				1				
		経済政策論	2後, 3前・後	2			1					
		財政学	2後, 3前・後	2		1						
		金融論	2後, 3前・後	2			1					
		計量経済学	2後, 3前・後	2		1						
		国際経済学	2後, 3前・後	2		1						
		ゲーム理論	2後, 3前・後	2			1					
		環境経済学	2後, 3前・後	2								兼1
		労働経済学	2後, 3前・後	2		1						
		公共経済学	2後, 3前・後	2				1				
		開発経済学	2後, 3前・後	2				1				
		社会政策論	2後, 3前・後	2			1					
	法と経済学	2後, 3前・後	2			1						
	情報処理実習	2後, 3前・後	2			1						
	応用科目	地域政策論	3・4前・後	2			1					
		都市経済学	3・4前・後	2			1					
		ファイナンス理論	3・4前・後	2				1				
		応用統計学	3・4前・後	2				1				
		応用計量経済学	3・4前・後	2			1					
		社会経済史	3・4前・後	2					1			
		国際マクロ経済学	3・4前・後	2			1					
		島嶼経済学	3・4前・後	2								兼1
		教育経済学	3・4前・後	2			1					
		地方財政論	3・4前・後	2				1				
	アジア経済論	3・4前・後	2				1					
	応用金融論	3・4前・後	2				1					
	卒業研究	4後	2			8	7					
	小計 (40科目)	—	2	66	0	8	7	1				兼1
	地域・国際実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			8	7				
		地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			8	7				
地域・国際実践力演習Ⅲ		4前	2			8	7					
地域・国際実践力演習Ⅳ		4後	2			8	7					
小計 (4科目)		—	8	0	0	8	7					
国際言語文化プログラム専門科目	基礎科目	実用英語演習Ⅱ	1・2後	2			1					兼2
		リーディングⅠ	2前	2			1					
		英文法演習	1後	2			1					
		英米文学概論	1前	2			1					
		異文化理解	2	2				1				
		ライティングⅠ	1後	2				1				兼3
		ライティングⅡ	3後	2				1				兼3
		オーラルコミュニケーションⅠ	1後	2			1					兼3
		オーラルコミュニケーションⅡ	2後	2			1					兼3
		上級英語演習	3前	2			1					兼3
	イギリス文学概論	2前	2			1						
	アメリカ文学概論	2後	2			1						
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2			2						
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2			1	1					
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2			1						
	アカデミックプレゼンテーションⅠ	2後	2				1				兼2	
	アカデミックプレゼンテーションⅡ	3後	2				1				兼2	
	応用科目	リーディングⅡ	3前	2			1					
		学外実地研修	3・4前・後	2			1	1				
		アメリカ研究概説	3・4前・後	2				1				
アメリカ研究演習		2・3・4	2				1					
英語の音声構造		3・4前・後	2			1						
英語の文構造		3・4前・後	2			1						
英語学習論Ⅰ		3・4前・後	2				1					
英語学習論Ⅱ		3・4前・後	2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	英語圏の言語政策と言語権	3・4前・後	2			1					
	英語コミュニケーションの多様性	3・4前・後	2				1				
	異文化実地研修A	3・4前・後	2				1				
	異文化実地研修B	3・4前・後	2				1				
	イギリス文学研究Ⅰ	3前	2			1					
	イギリス文学研究Ⅱ	3後	2			1					
	イギリス文化論	3後	2			2					
	アメリカ文学研究Ⅰ	3・4	2			1					
	アメリカ文学研究Ⅱ	3前	2			1					
	アメリカ文学研究Ⅲ	3後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅰ	4前	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅱ	3・4前・後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅲ	3・4前・後	2			1					
	英米言語文化特殊講義Ⅳ	3・4前・後	2			1					
	英語資格試験演習	3・4前・後	2			1					
	英語科教育法A	2後	2				1				
	英語科教育法B	3前	2			1					
	英語科教育法C	3後	2			1					
	英語科教育法D	4前	2			1	1				
	教職実践演習	4後	2			1	1				
	卒業研究	4後	2			10	5				
	小計(40科目)	—	40	52	0	10	5	0			兼3
地域・ 国際 実践力	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2			10	5				
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2			10	5				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2			10	5				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2			10	5				
	小計(4科目)	—	8			10	5				
	合計(140科目)	—	72	168	0	34	19	3			兼7
卒業要件及び履修方法											
<p>共通教育科目40単位以上、学部共通基盤専門科目24単位以上（専門基盤力科目：14単位以上、地域・国際基盤力科目：10単位以上）、プログラム専門科目70単位以上（プログラム別専門科目：32単位以上、地域・国際実践力科目：12単位以上）修得し、124単位以上修得すること。</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)



(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教育効果の再検討により、「メディアの英語」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「日本経済入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任、講師採用により、「簿記入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授2」「准教授1」「講師2」に変更。
- ・講師から准教授への昇任により、「観光情報論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・講師から准教授への昇任により、「コーポレートファイナンス理論編」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の再検討により、授業科目の名称を「サプライチェーン・マネジメント」から「サプライチェーン・マネジメント論」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「会計学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・講師から准教授への昇任により、「まちづくり地域興し論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「コーポレートファイナンス実践編」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「財務会計」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「卒業研究」「地域・国際実践力演習Ⅰ」「地域・国際実践力演習Ⅱ」「地域・国際実践力演習Ⅲ」「地域・国際実践力演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「地域経済入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「西洋経済史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「環境経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「社会経済史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「島嶼経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」へ変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「リーディングⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・准教授から教授への昇任により、「言語コミュニケーション概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「言語コミュニケーション概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「リーディングⅡ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究概説」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「アメリカ研究演習」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語の音声構造」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語学習論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「イギリス文化論」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から「教授2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法C」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法D」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「教職実践演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授8」「講師1」から「教授10」「准教授5」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「地域・国際実践力演習Ⅰ」「地域・国際実践力演習Ⅱ」「地域・国際実践力演習Ⅲ」「地域・国際実践力演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授8」から「教授10」「准教授5」に変更。

【令和元年度】

- ・教員間の担当計画変更により、「基礎演習」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「経営学入門」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教員の専門性の再検討により、「メディアの英語」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「マーケティング入門」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・プログラムカリキュラム専門性の再検討により、「社会科学のためのゲーム論入門」を科目追加。
- ・教員間の担当計画変更により、「簿記入門」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「講師2」から「准教授1」「講師2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「会計学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1」「講師1」に変更。
- ・プログラムカリキュラム専門性の再検討により、「協同組合・協同労働論」を科目追加。
- ・教員間の担当計画変更により、「異文化理解」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「ライティングⅡ」「オーラルコミュニケーションⅡ」「上級英語演習」の専任教員等の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「アカデミックプレゼンテーションⅠ」の専任教員等の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育効果の再検討により、「異文化実地研修A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・教員間の担当計画変更により、「英語科教育法D」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」に変更。

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。

¥0

・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
36 科目	104 科目	0 科目	140 科目	36 科目 [ 0 ]	106 科目 [ 2 ]	0 科目 [ 0 ]	142 科目 [ 2 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{140} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	537,770 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	537,770 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	93,280 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	93,280 m <sup>2</sup>				
	小 計	631,050 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	631,050 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	5,949,449 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	5,949,449 m <sup>2</sup>				
	合 計	6,580,499 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	6,580,499 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	171,458 m <sup>2</sup> ( 171,458 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	171,458 m <sup>2</sup> ( 171,458 m <sup>2</sup> )					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	120 室	161 室 162—室	644 室	28 室 (補助職員 0人)	7 室 (補助職員 0人)	用途変更 (元)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	大学全体		651 657 室			用途変更 (元)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体の数	
	人文社会学部	977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	2,340	280		
		977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	( 2,340)	( 280 )		
	計	977,132 [299,876] 985,777 [301,911]	35,450 [21,224] 27,560 [13,710]	13,822 [13,817] 6,319 [6,317]	7,715 7,795	2,340 ( 2,340)	280 ( 280 )		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	11,370 m <sup>2</sup>		1,028 席		1,164,886 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	5,473 m <sup>2</sup>		野 球 場 1 面 テニスコート10面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。



4. 既設大学等の状況

大学の名称	琉球大学									備考	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度		所在地
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度		
<b>法文学部</b>											
総合社会システム学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9年度	沖縄県中頭郡西原町字千原1番地	平成30年学生募集停止
総合社会システム学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
人間科学科	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9年度	同上	平成30年学生募集停止
<b>人文社会学部</b>											
国際法政学科	4	80	-	-	160	1.02	-	-	平成30年度	同上	
人間社会学科	4	80	-	-	160	1.01	-	-	平成30年度	同上	
琉球アジア文化学科	4	40	-	-	80	1.00	-	-	平成30年度	同上	
<b>観光産業科学部</b>											
観光科学科	4	-	-	-	-	-	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
産業経営学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	平成20年度	同上	平成30年学生募集停止
<b>国際地域創造学部</b>											
国際地域創造学科 (昼間主コース)	4	265	3年次 8	-	530	1.00	-	-	平成30年度	同上	
国際地域創造学科 (夜間主コース)	4	80	3年次 12	-	160	1.00	-	-	平成30年度	同上	
<b>教育学部</b>											
学校教育教員養成課程	4	140	-	-	520	1.03	平成29	平成11年度	同上	同上	定員変更(40)
生涯教育課程	4	-	-	-	-	-	-	-	平成11年度	同上	平成29年学生募集停止
<b>理学部</b>											
数理科学科	4	40	-	-	160	1.00	-	-	平成8年度	同上	
物質地球科学科	4	65	-	-	260	1.05	-	-	平成8年度	同上	
海洋自然科学科	4	95	-	-	380	1.02	-	-	平成8年度	同上	

<b>医学部</b>										
医学科	6	112	2年次 5	692	学士 (医学)	1.00	平成30	昭和54年度	沖縄県中頭郡西原 町字上原207番地	定員変更(2)
保健学科	4	60	-	240	学士 (保健学)	1.00	-	昭和56年度	同上	
<b>工学部</b>										
機械システム工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	沖縄県中頭郡西原 町字干原1番地	平成29年学生募 集停止
機械システム工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
環境建設工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
電気電子工学科 (昼間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
電気電子工学科 (夜間主コース)	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成5年度	同上	平成29年学生募 集停止
工学科	4	350	3年次 20	1070	学士 (工学)	1.02	-	平成29年度	同上	
<b>農学部</b>										
亜熱帯地域農学科	4	35	-	140	学士 (農学)	1.00	-	平成21年度	同上	
亜熱帯農林環境科学科	4	35	-	140	学士 (農学)	1.01	-	平成21年度	同上	
地域農業工学科	4	25	-	100	学士 (農学)	1.01	-	平成21年度	同上	
亜熱帯生物資源科学科	4	45	3年次 5	180	学士 (農学)	1.00	平成29	平成21年度	同上	定員変更(10)
大学全体	4・6	1547	60	4972	-	1.01	-	-	-	

大学の名称	琉球大学大学院									備考
-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	----

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍				
<b>人文社会科学研究科</b>										
〈博士前期課程〉										
総合社会システム専攻	2	17	-	34	修士 (法学、政治学、経済学、経営学、社会学、教育学、心理学、哲学、文学、歴史学、地理学、言語科学、学術)	0.32	-	平成13年度	同上	
人間科学専攻	2	16	-	32		0.65	-	平成13年度	同上	
国際言語文化専攻	2	12	-	24		0.91	-	平成13年度	同上	
〈博士後期課程〉										
比較地域文化専攻	3	4	-	12	博士 (学術)	1.00	-	平成18年度	同上	
<b>観光科学研究科</b>										
〈修士課程〉										
観光科学専攻	2	6	-	12	修士 (観光学)	0.41	-	平成21年度	同上	
<b>教育学研究科</b>										
〈修士課程〉										
学校教育専攻	2	3	-	6		1.33	-	平成2年度	同上	
特別支援教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	平成18年度	同上	平成31年学生募 集停止

教科教育専攻	2	9	-	21		1.01	平成31	平成2年度	同上	定員変更 (△3)
<専門職学位課程>										
高度教職実践専攻	2	20	-	34	教職 修士 (専門職)	0.95	平成31	平成28年度	同上	定員変更 (6)
<b>医学研究科</b>										
<修士課程>										
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.76	-	平成16年度	沖縄県中頭郡西原 町字上原207番地	
<博士課程>										
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.08	-	平成26年度	同上	
<b>保健学研究科</b>										
<博士前期課程>										
保健学専攻	2	10	-	20	修士 (保健学)	0.85	-	昭和61年度	同上	
<博士後期課程>										
保健学専攻	3	3	-	9	博士 (保健学)	0.88	-	平成19年度	同上	
<b>理工学研究科</b>										
<博士前期課程>										
機械システム工学専攻	2	27	-	54		0.86	-	平成9年度	沖縄県中頭郡西原 町字千原1番地	
環境建設工学専攻	2	24	-	48		0.87	-	平成9年度	同上	
電気電子工学専攻	2	24	-	48		1.28	-	平成9年度	同上	
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学、工 学)	1.16	-	平成9年度	同上	
数理科学専攻	2	10	-	20		0.55	-	平成10年度	同上	
物質地球科学専攻	2	16	-	32		0.62	-	平成10年度	同上	
海洋自然科学専攻	2	26	-	52		1.03	-	平成10年度	同上	
<博士後期課程>										
生産エネルギー工学専攻	3	4	-	12		0.91	-	平成9年度	同上	
総合知能工学専攻	3	3	-	9	博士 (理学、工 学、学術)	1.44	-	平成9年度	同上	
海洋環境学専攻	3	5	-	15		1.80	-	平成10年度	同上	
<b>農学研究科</b>										
<修士課程>										
亜熱帯農学専攻	2	35	-	70	修士 (農学)	0.78	-	平成23年度	同上	
<b>法務研究科</b>										
<専門職学位課程>										
法務専攻	3	16	-	48	法務 博士 (専門職)	0.87	-	平成16年度	同上	
大学院全体	2・3・4	353	-	798	-	0.93	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。



## 5 教員組織の状況

＜国際地域創造学部 国際地域創造学科 夜間主コース＞

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	桑原 浩 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(理学)
		マーケティング入門 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (54) ＜平成30年4月＞ 博士(法学)
		簿記入門 税法基礎 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営学入門 経営戦略論 競争戦略論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		基礎演習 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	知念 肇 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	桑原 浩 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(理学)
		マーケティング入門 観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (55) ＜平成30年4月＞ 博士(法学)
		簿記入門 税法基礎 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (61) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営学入門 経営戦略論 競争戦略論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		基礎演習 キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	知念 肇 (58) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	桑原 浩 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(理学)
		観光マネジメント論 観光事業論 観光マーケティング論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	野口 浩 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(法学)
		税法基礎 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	與那原 建 (62) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		経営戦略論 競争戦略論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	橋本 俊作 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(経営学)
		キャリア開発演習 サービスマネジメント論 インターンシップ 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	知念 肇 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		物流サービス論 サプライチェーン・マネジメント 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	大角 玉樹 (58) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営組織論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (52) <平成30年4月> 博士(経営学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (62) <平成30年4月> 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (62) <平成30年4月> 修士(経済学)
		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (50) <平成30年4月> 修士(経済学)
		基礎演習 経済学概論 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	徳島 武 (53) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済入門 国際経済学 国際マクロ経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	大角 玉樹 (59) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営組織論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (53) <平成30年4月> 博士(経営学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (63) <平成30年4月> 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (63) <平成30年4月> 修士(経済学)
		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (51) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済学概論 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	徳島 武 (54) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済入門 国際経済学 国際マクロ経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	大角 玉樹 (60) <平成30年4月> 修士(経営学)
		経営組織論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	王 怡人 (54) <平成30年4月> 博士(経営学)
		マーケティング入門 広告論 マーケティング実践研究 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	教授	牛窪 潔 (64) <平成30年4月> 修士(商学)
専任	教授	大城 郁寛 (64) <平成30年4月> 修士(経済学)
		沖縄経済入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	越野 泰成 (52) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済学概論 法と経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	徳島 武 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		国際経済入門 国際経済学 国際マクロ経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	高畑 明尚 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (58) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (41) <平成30年4月> 博士(経済学)
		財政学 日本経済入門 都市経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	石原昌英 (58) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	兼本円 (59) <平成30年4月> 修士(言語学)
		地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	宮平勝行 (53) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	高畑 明尚 (56) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (59) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (42) <平成30年4月> 博士(経済学)
		地域経済入門 財政学 都市経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	石原昌英 (59) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	兼本円 (60) <平成30年4月> 修士(言語学)
		地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	宮平勝行 (54) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	高畑 明尚 (57) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会政策論 社会政策入門 <b>協同組合・協同労働論</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	李 好根 (60) <平成30年4月> 修士(経済学)
		応用金融論 情報処理実習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	瀬口 浩一 (43) <平成30年4月> 博士(経済学)
		地域経済入門 財政学 都市経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	石原昌英 (60) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語圏の言語政策と言語権 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	兼本円 (61) <平成30年4月> 修士(言語学)
		<b>基礎演習 メディアの英語</b> 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	宮平勝行 (55) <平成30年4月> 博士(スピーチ・コミュニケーション学)
		言語コミュニケーション概論Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (51) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		リーディングⅡ 英米文学概論 イギリス文学概論 イギリス文化論 イギリス文学研究Ⅰ 英米言語文化特殊講義Ⅲ 英語資格試験演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (56) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		英文法演習 言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の文構造 英米言語文化特殊講義Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	東矢光代 (50) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		メディアの英語 リーディングⅠ オーラルコミュニケーションⅠ オーラルコミュニケーションⅡ 実用英語演習Ⅱ 上級英語演習 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅱ 英米言語文化特殊講義Ⅱ 教職実践演習 英語科教育法B 英語科教育法D 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	豊島麗子 (59) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		基礎演習 イギリス文学研究Ⅱ イギリス文化論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (52) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		リーディングⅡ 英米文学概論 イギリス文学概論 イギリス文化論 イギリス文学研究Ⅰ 英米言語文化特殊講義Ⅲ 英語資格試験演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (57) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		英文法演習 言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の文構造 英米言語文化特殊講義Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	東矢光代 (51) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		メディアの英語 リーディングⅠ オーラルコミュニケーションⅠ オーラルコミュニケーションⅡ 実用英語演習Ⅱ 上級英語演習 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅱ 英米言語文化特殊講義Ⅱ 教職実践演習 英語科教育法B <b>英語科教育法C</b> 英語科教育法D 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	豊島麗子 (60) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		基礎演習 イギリス文学研究Ⅱ イギリス文化論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	石川隆士 (53) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		リーディングⅡ イギリス文学概論 イギリス文化論 イギリス文学研究Ⅰ 英米言語文化特殊講義Ⅲ 英語資格試験演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	吉本靖 (58) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		英文法演習 言語コミュニケーション概論Ⅰ 英語の文構造 英米言語文化特殊講義Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	東矢光代 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(総合社会文化)
		メディアの英語 リーディングⅠ オーラルコミュニケーションⅠ オーラルコミュニケーションⅡ 実用英語演習Ⅱ 上級英語演習 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅱ 英米言語文化特殊講義Ⅱ 教職実践演習 英語科教育法B <b>英語科教育法C</b> 英語科教育法D 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	豊島麗子 (61) ＜平成30年4月＞ 修士(英文学)
		<b>異文化理解</b> イギリス文学研究Ⅱ イギリス文化論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	山城 新 (44) <平成30年4月> 博士(英語学)
		アメリカ研究演習 実用英語演習Ⅰ アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (50) <平成30年4月> 博士(英米文学)
		アメリカ文学概論 アメリカ文学研究Ⅰ アメリカ文学研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	ヴェーバー・ティル (51) <平成30年4月> 学士
		学外実地研修
専任	教授	宮内 久光 (52) <平成30年4月> 博士(文学)
		経済地理学
専任	教授	池田 栄史 (61) <平成30年4月> 修士(文学)
		考古学Ⅰ
専任	教授	稲村 務 (50) <平成30年4月> 博士(学術)
		社会人類学Ⅰ
専任	教授	長部 悦弘 (62) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(東洋史)
専任	教授	宮城 徹 (57) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(西洋史)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	山城 新 (45) <平成30年4月> 博士(英語学)
		実用英語演習Ⅰ アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (51) <平成30年4月> 博士(英米文学)
		アメリカ文学概論 アメリカ文学研究Ⅰ アメリカ文学研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	ヴェーバー・ティル (52) <平成30年4月> 学士
		学外実地研修
専任	教授	宮内 久光 (53) <平成30年4月> 博士(文学)
		経済地理学
専任	教授	池田 栄史 (62) <平成30年4月> 修士(文学)
		考古学Ⅰ
専任	教授	稲村 務 (51) <平成30年4月> 博士(学術)
		社会人類学Ⅰ
専任	教授	長部 悦弘 (63) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(東洋史)
専任	教授	宮城 徹 (58) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(西洋史)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	山城 新 (46) <平成30年4月> 博士(英語学)
		<b>英米文学概論</b> 実用英語演習Ⅰ <b>アメリカ文学研究Ⅰ</b> アメリカ文学研究Ⅲ 英米言語文化特殊講義Ⅳ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	喜納育江 (52) <平成30年4月> 博士(英米文学)
		アメリカ文学概論 アメリカ文学研究Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	教授	ヴェーバー・ティル (53) <平成30年4月> 学士
		学外実地研修
専任	教授	宮内 久光 (54) <平成30年4月> 博士(文学)
		経済地理学
専任	教授	池田 栄史 (63) <平成30年4月> 修士(文学)
		考古学Ⅰ
専任	教授	稲村 務 (52) <平成30年4月> 博士(学術)
		社会人類学Ⅰ
専任	教授	長部 悦弘 (64) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(東洋史)
専任	教授	宮城 徹 (59) <平成30年4月> 修士(文学)
		世界史概論(西洋史)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	萩原 左人 (55) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		民俗学 I
専任	教授	藤田 陽子 (54) ＜平成30年4月＞
		環境経済学 島嶼経済学
専任	准教授	廣瀬 孝 (49) ＜平成30年4月＞ 博士(理学)
		自然地理学概論
専任	准教授	桑原 和典 (47) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		簿記入門 コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV
専任	准教授	岩橋 培樹 (40) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 教育経済学 労働経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	准教授	杉田 勝弘 (53) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		計量経済学 応用計量経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	准教授	島袋盛世 (52) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論 I 英語の音声構造 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	萩原 左人 (56) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		民俗学 I
兼任	教授	藤田 陽子 (55) ＜平成30年4月＞
		環境経済学 島嶼経済学
専任	教授	廣瀬 孝 (50) ＜平成30年4月＞ 博士(理学)
		自然地理学概論
専任	教授	桑原 和典 (48) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		簿記入門 コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 <b>財務会計</b> 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV
専任	教授	岩橋 培樹 (41) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 教育経済学 労働経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	教授	杉田 勝弘 (54) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		計量経済学 応用計量経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	教授	島袋盛世 (53) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論 I 英語の音声構造 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	萩原 左人 (57) ＜平成30年4月＞ 修士(文学)
		民俗学 I
兼任	教授	藤田 陽子 (56) ＜平成30年4月＞
		環境経済学 島嶼経済学
専任	教授	廣瀬 孝 (51) ＜平成30年4月＞ 博士(理学)
		自然地理学概論
専任	教授	桑原 和典 (49) ＜平成30年4月＞ 修士(商学)
		コーポレートファイナンス理論編 コーポレートファイナンス実践編 <b>財務会計</b> 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV
専任	教授	岩橋 培樹 (42) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済数学(基礎) 経済数学(応用) 教育経済学 労働経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	教授	杉田 勝弘 (55) ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		計量経済学 応用計量経済学 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究
専任	教授	島袋盛世 (54) ＜平成30年4月＞ 博士(言語学)
		言語コミュニケーション概論 I 英語の音声構造 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井 弘一 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)
		日本史概論
専任	准教授	池上 大祐 (38) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		世界史概論(西洋史)
専任	准教授	多賀 寿史 (47) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (39) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (42) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 社会科学のための統計入門 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井 弘一 (47) <平成30年4月> 修士(教育学)
		日本史概論
専任	准教授	池上 大祐 (39) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		世界史概論(西洋史)
専任	准教授	多賀 寿史 (48) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 <b>会計学</b> 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (40) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (56) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (43) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 社会科学のための統計入門 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	武井 弘一 (48) <平成30年4月> 修士(教育学)
		日本史概論
専任	准教授	池上 大祐 (40) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		世界史概論(西洋史)
専任	准教授	多賀 寿史 (49) <平成30年4月> 博士(経営学)
		<b>基礎演習</b> 簿記入門 <b>会計学</b> 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	井川 浩輔 (41) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 組織行動論 人的資源管理論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	准教授	石田 一之 (57) <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済政策論 地域政策論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高岡 慎 (44) <平成30年4月> 博士(経済学)
		基礎統計学 社会科学のための統計入門 応用統計学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	宮田 亮 (46) <平成30年4月> 博士(学術)
		日本経済入門 金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (40) <平成30年4月> 修士(経済学)
		ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	清水 政行 (35) <平成30年4月> 博士(学術)
		マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) 開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (45) <平成30年4月> 博士(経済学)
		ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (35) <平成30年4月> 博士(商学)
		基礎演習 経済学入門 西洋経済史 日本経済史 社会経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	加瀬保子 (46) <平成30年4月> 博士(英語学)
		異文化理解 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	宮田 亮 (47) <平成30年4月> 博士(学術)
		<b>基礎演習</b> 日本経済入門 金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (41) <平成30年4月> 修士(経済学)
		ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	清水 政行 (36) <平成30年4月> 博士(学術)
		マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) 開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (46) <平成30年4月> 博士(経済学)
		ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (36) <平成30年4月> 博士(商学)
		経済学入門 日本経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	加瀬保子 (47) <平成30年4月> 博士(英語学)
		異文化理解 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	宮田 亮 (48) <平成30年4月> 博士(学術)
		<b>基礎演習</b> 日本経済入門 金融論 ファイナンス理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	石田 三成 (42) <平成30年4月> 修士(経済学)
		ミクロ経済学(基礎) ミクロ経済学(応用) 地方財政論 公共経済学 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	清水 政行 (37) <平成30年4月> 博士(学術)
		マクロ経済学(基礎) マクロ経済学(応用) 開発経済学 アジア経済論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	堀 勝彦 (47) <平成30年4月> 博士(経済学)
		<b>社会科学のためのゲーム論入門</b> ゲーム理論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	星野 高德 (37) <平成30年4月> 博士(商学)
		経済学入門 日本経済史 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	加瀬保子 (48) <平成30年4月> 博士(英語学)
		地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	Davis Christopher (35) <平成30年4月> 博士(言語学)
		異文化実地研修A 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	呉屋英樹 (44) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		ライティングⅠ ライティングⅡ アカデミックプレゼンテーションⅠ アカデミックプレゼンテーションⅡ 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (42) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語コミュニケーションの多様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	酒井アルベルト清 (41) <平成30年4月> 博士(学術)
		学外実地研修 異文化実地研修B
専任	准教授	山里絹子 (38) <平成30年4月> 博士(社会学)
		地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	Davis Christopher (36) <平成30年4月> 博士(言語学)
		異文化実地研修A 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	呉屋英樹 (45) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		ライティングⅠ ライティングⅡ アカデミックプレゼンテーションⅠ アカデミックプレゼンテーションⅡ 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (43) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語コミュニケーションの多様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	酒井アルベルト清 (42) <平成30年4月> 博士(学術)
		学外実地研修 異文化実地研修B
専任	准教授	山里絹子 (39) <平成30年4月> 博士(社会学)
		アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	Davis Christopher (37) <平成30年4月> 博士(言語学)
		異文化実地研修A 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	呉屋英樹 (46) <平成30年4月> 博士(応用言語学)
		ライティングⅠ ライティングⅡ アカデミックプレゼンテーションⅠ アカデミックプレゼンテーションⅡ 言語コミュニケーション概論Ⅱ 英語学習論Ⅰ 英語科教育法A 英語科教育法D 教職実践演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	高良宣孝 (44) <平成30年4月> 博士(言語学)
		英語コミュニケーションの多様性 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	酒井アルベルト清 (43) <平成30年4月> 博士(学術)
		学外実地研修 異文化実地研修B
専任	准教授	山里絹子 (40) <平成30年4月> 博士(社会学)
		アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	平塚貴晶 (39) <平成30年4月> 博士(英語教育学)
		英語学習論Ⅱ リーディングⅠ リーディングⅡ メディアの英語 英語科教育法C 英語科教育法D 教職実践演習 言語コミュニケーション概論Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	准教授	三原穂 (45) <平成30年4月> 博士(ヨーロッパ語系文学)
		実用英語演習Ⅰ イギリス文化論 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ 卒業研究
専任	講師	宮國 薫子 (54) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		観光情報論 まちづくり地域興し論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 真司 (50) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (35) <平成30年4月> 博士(経済学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	羽田 麻美 (37) <平成30年4月> 博士(地理学)
		自然地理学概論
専任	准教授	宮國 薫子 (55) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		観光情報論 まちづくり地域興し論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 真司 (51) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (36) <平成30年4月> 博士(経済学)
		西洋経済史 社会経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	羽田 麻美 (38) <平成30年4月> 博士(地理学)
		自然地理学概論
専任	准教授	宮國 薫子 (56) <平成30年4月> 博士(公園・レクリエーション・観光資源)
		観光情報論 まちづくり地域興し論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	福井 真司 (52) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 管理会計基礎論 管理会計応用論 卒業研究 地域・国際実践力演習Ⅰ 地域・国際実践力演習Ⅱ 地域・国際実践力演習Ⅲ 地域・国際実践力演習Ⅳ
専任	講師	西 圭介 (37) <平成30年4月> 博士(経済学)
		西洋経済史 社会経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (37) <平成30年4月> 博士(学術)
		アメリカ研究概説 アメリカ研究演習 卒業研究
兼任	教授	Maclean George Robert (51) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II 上級英語演習 実用英語演習 II
兼任	教授	Adam Murray (42) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II 上級英語演習 実用英語演習 II
兼任	特任准教授	Kevin Michael Watson (45) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II 上級英語演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (38) <平成30年4月> 博士(学術)
専任	講師	石川 徹 (28) <平成30年4月> 修士(経営学)
		簿記入門 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV
兼任	教授	Maclean George Robert (52) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II 上級英語演習 実用英語演習 II
兼任	教授	Adam Murray (43) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II 上級英語演習 実用英語演習 II
兼任	特任准教授	Kevin Michael Watson (46) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II 上級英語演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	野間砂理 (39) <平成30年4月> 博士(学術)
専任	講師	石川 徹 (29) <平成30年4月> 博士(経営学)
		簿記入門 会計学 卒業研究 地域・国際実践力演習 I 地域・国際実践力演習 II 地域・国際実践力演習 III 地域・国際実践力演習 IV
兼任	教授	Maclean George Robert (53) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II 上級英語演習 実用英語演習 II 異文化実地研修 A
兼任	教授	Adam Murray (44) <平成30年4月>
		ライティング I ライティング II オーラルコミュニケーション I オーラルコミュニケーション II アカデミックプレゼンテーション I アカデミックプレゼンテーション II
兼任	特任准教授	Katherine Song (46) <平成31年4月>
		オーラルコミュニケーション I 上級英語演習 アカデミックプレゼンテーション I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	上江洲 由正 (67) <平成30年4月>
		会計学 財務会計
兼任	講師	渡久地 啓 (49) <平成30年4月>
		経済学概論 地域経済入門
兼任	講師	Robert Duckworth (42) <平成30年4月>
		メディアの英語

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	上江洲 由正 (68) <平成30年4月>
兼任	講師	渡久地 啓 (50) <平成30年4月>
		経済学概論
兼任	講師	Robert Duckworth (43) <平成30年4月>
		メディアの英語

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	渡久地 啓 (51) <平成30年4月>
		経済学概論
兼任	講師	Robert Duckworth (44) <平成30年4月>
		メディアの英語 ライティングⅠ
兼任	講師	親泊 かおり (55) <平成31年4月>
		メディアの英語
兼任	講師	渡久山 幸功 (50) <平成31年4月>
		実用英語演習Ⅱ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・平塚貴晶准教授、他大学への転出のため就任辞退。平成30年10月から専任教員採用予定で審査中。
- ・三原穂准教授、他大学への転出のため就任辞退。平成31年4月から専任教員採用予定で公募手続中。
- ・藤田陽子教授、学内他部署に配置換えのため専任教授から兼任に変更。
- ・准教授から教授に昇任（島袋盛世、桑原和典、岩橋培樹、杉田勝弘、廣瀬孝）
- ・講師から准教授に昇任（宮國薫子）
- ・准教授就任（羽田麻美）
- ・講師就任（石川徹）
- ・野間砂理講師から山里絹子准教授へ変更。
- ・上江洲由正兼任講師から桑原和典教授及び多賀寿史准教授へ変更。

【令和元年度】

- ・担当計画の変更により、兼任特任准教授辞任（Kevin Michael Watson）
- ・担当計画の変更により、兼任特任准教授就任（Katherine Song）
- ・担当計画の変更により、兼任講師辞任（上江洲由正）
- ・担当計画の変更により、兼任講師就任（親泊かおり、渡久山幸功）

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既に設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
18 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
27	24	4	0	55	35	19	4	0	58
(35)	(19)	(3)	0	(57)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
35	19	4	0	58	27	24	4	0	55
[ 8 ]	[ Δ5 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{58}{55} = \boxed{105.45} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{58} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	准教授	平塚貴晶	選択	英語学習論Ⅱ	①	他大学への転出のため辞任（30）							
			選択	メディアの英語	①								
			選択	英語科教育法C	①								
			選択	英語科教育法D	①								
			選択	リーディングⅠ	①								
			選択	リーディングⅡ	①								
			選択	言語コミュニケーション概論Ⅱ	①								
			選択	教職実践演習	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅰ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅱ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅲ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅳ	①								
必修	卒業研究	①											
2	准教授	三原穂	選択	実用英語演習Ⅰ	①	他大学の転出のため辞任（30）							
			選択	イギリス文化論	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅰ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅱ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅲ	①								
			必修	地域・国際実践力演習Ⅳ	①								
			必修	卒業研究	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
2	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	20	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
2	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	10 科目	選択	10 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	20 科目	計	20 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{80} = \boxed{2.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
		該当なし						
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)
0	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平塚准教授及び三原准教授が担当する予定であった科目の実施前の辞任であり、時間割編成にも支障をきたすことは無く、特に訂正等で学生へ周知する必要も無かった。担当予定であった科目については、現専任教員間で担当計画を見直し実施するため、学生の履修等への影響はない。(30)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (29年8月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

<国際地域創造学部 国際地域創造学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数	① 変更無し
② 施設・設備	② 変更無し

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 琉球大学国際地域創造学部教育委員会規程 (設置) 第1条 琉球大学国際地域創造学部の教育課程の編成、大学教育の改善等について審議するとともに、全学教育委員会と連携し、共通教育等の円滑な運営を図るため、琉球大学国際地域創造学部教育委員会（以下「委員会」という。）を置く。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 開催状況については、各プログラムから選出された2, 3名をもって組織され、副学部長が必要に応じて召集し、その議長となる。本委員会は、FD活動にも取り組んでおり、本学部教員全員を対象とするFDを開催予定としている。</p> <p>c 委員会の審議事項等 (1)教育課程の編成及び改善に関すること (2)教育の自己点検・評価及び改善等に関すること (3)学部教育に係る教育方法等の改善（FD）に関すること (4)シラバスに関すること (5)学生による授業評価に関すること (6)共通教育等に係る授業科目の提供等に関すること (7)その他教育に関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・ 授業方法について研究会等を予定。 ・ 新任教員のための研修会（「琉球大学新任研修」全学にて4月に実施）</p> <p>b 実施方法 教授会及び各プログラム内にて実施</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 教授会開催に併せて実施</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 該当なし</p>
--

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成30年度入学者に対しては前期及び後期で実施済。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員は集計結果と自由記述の内容を検討し、報告書に必要事項を記入し学部長へ提出する。

授業改善に役立てることのみの目的から、集計結果及び報告書は学部長が保管・管理し、教員や

学生へは公開していない。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

グローバルとローカルを併せ持つ視野によって地域社会における現代的課題の解決や国内外の産業・文化の振興に寄与できる人材を育成するため法文学部の4専攻、観光産業科学部の2学科の組織を再編して1学科3プログラムの改組をH30年4月に予定どおりに行った。改組後のH30年度及びH31年度入試も大きな問題もなく順調に推移し、定員を満たしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・未定

###### b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行する予定
- ・大学ホームページ上に公開予定

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・平成29年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の評価を受審済み。次回受審年度については検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (  有 ・  無 )

b 公表有の場合の公表（予定）時期 ( 令和元年 9月 )

b 公表無の場合の特段の理由 ( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。